

幼児の教育

第五十二卷 第八號



日本幼稚園協會

8

フレーベル館の28年度保育用品

- | | |
|--|---|
| No. 41 幼児指導要録
B 5判、4頁、 定価 一部 5 円 | No. 101 出席カード
表紙裏に、身体検査表と月別欠出席表
を入れました。
A 5判12枚(表紙共) 定価 35 円 |
| No. 42 幼児指導要録の趣旨と
その取扱いについて
定価 4 円 | No. 103 出席カード用貼紙
10人分12ヶ月一箱 定価 200 円 |
| No. 45 保 育 日 誌
定価 1 枚 2 円 | No. 111 め り え (初級) |
| No. 47 園 籍 簿
定価 1 枚 2 円 | No. 112 同 (上級)
B 5判各10枚 定価 各 35 円 |
| No. 48 身体検査票
定価 1 枚 2 円 | No. 118 おさいく帳 (B) |
| No. 50 園のたより
A 6判28頁 定価 15 円 | No. 119 同 (A)
嵐紙10枚、黒紙2枚
(B)はB 5判 定価 32 円
(A)はA 4判 定価 40 円 |
| No. 51 つうえんブック
定価 15 円 | No. 126 自由画帖 (A) |
| No. 53 卒園臺帳
B 5判 定価 1 枚 2 円 | No. 127 同 (B) |
| No. 55 保育料袋
定価 1 枚 2 円 | No. 128 同 (C)
Cは上質ざら紙30枚
定価 A 35円 B 30円 C 25円 |
| No. 56 保育證書 (A) | No. 131 折紙(特製5寸) 定価50円 |
| No. 57 同 (B)
AはB 4判、BはB 5判
定価 A 7円 B 5円 | No. 132 同 (// 4寸) 定価40円 |
| No. 58 園児募集ポスター (A) | No. 133 同 (並製5寸) 定価35円 |
| No. 59 同 (B) | No. 134 同 (// 4寸) 定価25円
以上いずれも1色100枚包の値段です。
色の種類は16色。(並製は15色) |
| No. 60 同 (C)
定価 ABC 各20円 | No. 155 まんてんくれよん(12色)
定価 60 円 |
| No. 72 出席簿 (縦型)
定価 1 枚 2 円 | No. 156 同 (10色) 定価50円 |
| No. 74 園のたより用ゴム印
欠と休をあらたに入れました。
1組 14ヶ 定価 200円 | No. 157 同 (8色) 定価40円 |
| No. 75 綴込表紙
B 5判 何でも綴り込めます。
定価 50 円 | No. 158 お道具箱(木製) 定価60円 |
| | No. 159 同 (紙製) 定価35円 |
| | No. 160 鋏 (先丸鋏) 定価35円 |
| | No. 168 たのしいおしごと(No. 1) |
| | No. 169 同 (No. 2)
定価 各 45 円 |
| | No. 171 組別名札 (様型)
両面色紙ばり、色の種類は赤、黄、緑、
白、桃、藤、水色の7色 定価1個2円 |

幼 児 の 教 育

第五十二卷

第 八 号

昭和二十八年八月

目 次

表 紙	三 岸 節 子
人間性の涵養 (4)	倉 橋 惣 三 (2)
(ヌース) 特別保育	牛 島 義 友 (4)
日 光 と 幼 児	平 井 信 義 (6)
幼児ばなしの裏と表	上 沢 謙 二 (9)
<hr/>	
(講話) 生理欲望の教育 (5)	加 藤 常 吉 (14)
アメリカ通信 (6)	津 守 真 (21)
★たのしいおしごと★ (5)	及 川 ふ み (24)
セミとトンボ	古 川 晴 男 (26)
8 月 の 保 育	堀 合 文 子 (32) 鈴 木 と く
★アメリカだより★	相 場 均 (40)
この子供たち (4)	松 原 至 大 (45)
○官庁公示連絡事項	
昭和28年度の文部省建築モデルスクール	
候補校の申請について	文 部 省 (42)

編集主幹 倉 橋 惣 三

協力委員

牛 島 義 友

及 川 ふ み

斎 藤 文 雄

多 田 鉄 雄

波 多 野 完 治

山 下 俊 郎

編集委員

西 山 浪 太 郎

(五十音順)

発 行

日 本 幼 稚 園 協 会

人間性の涵養 (四)

倉 橋 惣 三

人の好意を感じるのは、人間性のはじめである。人の間に生きた喜びが起り、人の間にあるぬくもりが得られる。たゞえては感謝となり、報謝のこゝろとなる。

人の好意に対する不感の原因は、自己耽婁にあり、自己高慢により、それから生ずる不満にあり、たかぶりにある。従つて莞意不遜、分を知らない。人を見れば、我がためにあるものとし、求めてきわまるところないのである。というよりも、小さき好意に感ずる繊細の感覚を有しない。ときとしては、人の好意を感ずるは、己れのまけと思ひ、独力自尊、小さき肩を怒らせて、人の好意を拒む。

人の好意を求めて、与えられんことを希ひ、その得るところにたよらんとするものは乞食である。へつらいて己れを持せざるに至つては、人間の權威を欠くものである。しかも、小我の誇りをもつて、人の好意に対抗するは、正当なる人間の權威の尊重に似て非なるものである。測つて人の好意の多

少をあたざるは寧ろ慾の深きにいづるものである。人の小さき好意ごころを以て、己れを辱かしめるものとし、受くるの謙遜をつつかえすに至つては、強いて奮うに似る、人間失礼である。失礼というよりも、小さき好意に対する不感の小心である。誤つて、人の好意を踏みにじらんよりは、自らの誇りをすてゝも、人の好意を生かすに若かない。感謝して、自ら求めざれば、自ら何んの耻づるところあらうや。好意は、ものではないこゝろである。一般のこゝろではない。彼れのわれに対する、人間としての特殊のこゝろである。人間交渉の親密なる具体のケースである。だから、それが一般のこゝろの形式に墮しては、なさないものである。真実なる好意のみが、人間性のものである。すなわち、安心して受くるに足る。

幼い子達が、路傍の草花をとつて、仲間に与うこゝろを笑つてはならない。小さい好意のひらめきである。せんべいの

小さい一片をもち来るのを斥けてはならない。まじないの贈物ではない、屢々小さい親しみのしるしである。その純心を受くるに純心を以てすれば小さきものゝ小さき好意を、人間のことゝして生かすであらう。

人間のことゝしてという。しかも、ひろがれば天地のことでもある。そこに、好意的宇宙観や、好意的人生観が生れる因となる。

明るさと温かさに、常の心満されずにおかない。箇々の感情、論理の結論、倫理の努力でなくて、その全生活の自然が好意から好意のものとならずにいる。その意味において、すべての善の芽が、その子に発芽せずにいる。そして、人間自然の善の下地が耕され来るのである。これに比して、好意の人生観をもとゝしない人間の生活に、自然の善も生れるのである。

かくの如くして、人間性の涵養は、同年齢、同教養程度の同友相互の間に行わる。多くは、無意識の交渉の間に行われる。特に人間的というほど、顕著の情感、特殊の行動によらないのである。恋愛の人生において最も人間的のことである。しかも、特に甘美の人間関係たるを要しない。

恋愛とならざる恋愛的情感に幼児同志の親愛があり、又幼児に対するわれらの親愛がある。人間相互の最も柔軟なる触れあいとして最も人間的なまゝしさをものである。というのは、人間性のさざなみは、一方から他方への波及でなく

て、相互の間に、立つともなく行われるものである。人間性の教えというとき、屢々、一方から一方へ行われてゆくことのように考えられるのは、甚しく、その態度に反することである。特殊の愛情や被愛の人的性を、人間性の特色として挙げざりし所以である。

人間性は、言葉として何となく特殊めくか、極く平板平常の人間生活に外ならない。決して、仰山する興奮を意味しないものである。だからうれしい。



特別保育

牛 島 義 友

特別保育という言葉は他に例のない特別な言葉である。特殊保育というのも何だか特殊部落的な印象を与えるので、この不幸な子供たちに特等席を与えるようなつもりで特別保育と吾々の研究所では呼びならわしている。精神薄弱幼児のための保育である。世界にも余り例のないものであるからこの意味でも特別保育である。

昭和二十三年に私が愛育研究所の教養部長を引受けた時に、津守君をそのかしてこの仕事を復興した。戦争前に三木君が研究的に数名の精薄幼児を集めて保育していた仕事、戦争のため中断していたのを復興したのである。しかしこの時は研究所最悪の時期で一文の予算も

なく、教養部の所員たちは非常な覚悟で裸になつて研究所に奉仕する決意をした時である。どうせ生活を犠牲にして奉仕するならば、一番気の毒な人のためになりたいと思つてこの仕事を始めたのである。

特殊教育の経験もなく、唯熱意のみで始めたので保育そのものにも困難を感じ混乱もした。特別幼児であるだけであつて勝手に勝手な行動をして、否、動いてくれる方はまだましで、動かずじつと佇つている子供もいて、保育らしい保育にならなかつた。それでも全然ものを言わなかつた子供が、数ヶ月でものを言い始めたりすると保育者の方も感激してしまつたものである。

保育を熱心にやるほど保育室がほしくなつた。場所がないために、部長室を保育に提供したこともある。皇太后様が研究所においでなされた時にはこの部屋での保育をみていたゞき、幼児たちに親しく慰めの御言葉をいいたゞいた。

その後小さな特別保育室が建てられ、翌々年には更に一部屋建増し、今では二十数名の不幸な子供たちが、ここでは幸福に生活している保育も段々板についてきて、立派な保育効果をあげている。精薄児の教育可能を論ず

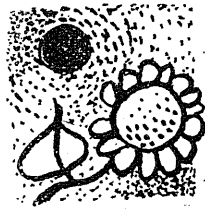
るのは抽象論であり、ここではIQ、四十位の子供も立派に教育効果をあげている。

ところがこの幼児たちが小学校の特別学級に進学しようとして問題が起つてゐる。特別学級ではIQ五十以下の子供は入学を拒否される傾向がある。教育効果の多い書を選びたいと言う考えからであるが、この態度はどんなものであるか、教育効果だけから言えば正常児の方が効果の絶対量は多いし、更に優秀児を集めれば教師は遊んでいても子供はどんどん伸びてくれる。特殊教育の精神からすれば学級から見棄てられた子供に、如何に骨が折れ効果が薄くとも指導教育してやるのが正しいのでなからうか。五十以下を拒否する態度は是非考え直してほしい。そうでなければ私達は五十以下だけをとつて五十以上は拒否しようかと思つてゐる。

遅々としてではあるが伸びてゆく幼児たちを見ていると、どうしても上のクラスがほしくなる。特に小学校の特別学級にも行けない子供たちがふえてくると、何とかしてもう一つ、二つのクラスが作りたい。広いと思つてゐた敷地も段々狭くなつてきた。将来について別に悲感はないが、不幸な子供たちの幸福のためにもつと

援助していただきたい。

又特別保育を受けることもできない不幸な子供が日本中に大勢ゐるわけであるから、各地で特別保育を開設してほしい。吾々の経験では金が無くとも誠意と子供への愛情があれば必ず成功するとの確信がある。



日光と幼児

平井信義

(一)

編輯部の御依頼は、日光の害について書け ということでありました。お日様の礼讃者に向つて、日光の害とは何ごとか、とお答えしたかつたのでありますが、非常な人格者にもあらを探せば何かあるように、探してみたら害の一つや二つありそうに思つてお引受けした次第であります。ところが、頭をひねれども名案が出て来ません。皆様はどうお答えになれますようか。

恐らくおしやれの先生方には「日焼け」と答える方もあります。う。私も去年の夏、日焼で全身赤くなり皮がむけて閉口いたしました。これは切角海に来たのだから焼いてやろうという私の欲張り心から出たむくいでありまして、お日様は私を困らせてやろうなどという下心はないのであります。先生方が日焼けを心配なさるのも美人でいたいという欲張りの気持からでしょう。

「日射病」はどうか、と問い詰める方があるかも知れませんが、これもお日様のせいではなさそうです。長いこと炎天下にいるとい

う無謀の結果ではないでしょうか。子供がもし「日射病」にかかるとしたら、それは親の責任ではないでしょうか。

「結核の子には日光は害になるだろう」という方がありましよう。それも結核菌という奴が悪いので、お日様を責めるのは酷いことだと私は思います。

ずい分屁理屈を並べましたが、お日様がこの世になかつたらどうでしょう。人類動植物は総て暗黒の中に一挙に死滅です。こうした屁理屈は兎も角、この有難いお日様を、平生ずい分無駄にして、その結果健康を損ねている人が多いので、むしろお日様の害を説く事が悪い結果を生みはしないかと心配です。しかし、私は勇気を振起してあら探しをしてみましよう。

(二)

先ず「結核の子供」についてであります。これは日に当たらない方がよろしい。病状を悪化させる恐れがあるからであります。以前は結核は日に当たるとよいというので、さかんに日に当つたもので、

そのために喀血して死んだ友人を知っています。

又、ツベルクリン反応が自然陽転した子供も、日光に当る時間を少くする必要があります。自然陽転とは、本当の結核菌の感染を受けて、その結果ツベルクリン液を入れたあとが赤くはれることで、その直経が一〇ミリを超えた場合をいうのであります。今、私は「本当の結核菌が入つて」と申しましたが、では「うその結核菌」があるのでしょうか。「うそ」というのは少しおかしいが、それは「B・C・G」であります。Bとは *Bacille* (ばい菌) というフランス語で、CとGとはフランス人二人の頭文字であります。CさんとGさんとが発見したばい菌という意味で、そのお二人の名は *Calmette* 氏と *Guerin* 氏であります。このお二人が本当の牛型結核菌を植えついでいる中に、人間には無害で而も本当の結核菌に對して免疫体を作るばい菌を発見したのであります。従つてB・C・Gは全く無害(但し注射したあとに潰瘍が出来ることがあるが)であつて、注射したあとでも、いくらお日様に当つても、それで熱が出るとか故障の起きることはない筈であります。

従つてツベルクリン陽転にも二つある、一つは本当の結核菌の感染による自然陽転で、もう一つはうその結核菌B・C・Gによる陽転であります。自然陽転はお日様に當つてはいけませんが、B・C・Gなら構わない——こういうことを案外知つてゐる方が少い。これははつきり飲み込んでおくことが大切であります。そして夏休みの過し方として、五月の身体検査で陽転といわれた者はどういう方法を願つたらよいか、ということをはつきりさせなければなりません。その第一として自然か、B・C・Gかを区別しなければならぬのです。お日様の利用の仕方が丸でちがうからで、B・C・G陽転であるのにお日様に當らないという様なつまらないことにならな

い様にしたいです。

ところが困つたことに、陽転と自然陽転との区別がなかなかつきにくい。したがつて、もしB・C・G陽転なのに、お日様に當らない様にしたら、切角紫外線の強い夏の恩恵をやたら無駄にしてしまふわけで、勿体ない話であります。逆に、自然陽転なのににお日様に當る(例えば海水浴にいく)様なことがあると、秋口を待たずして発病することが多いのであります。昨年も子供につい負けて海へつれていつたところが、八月終り頃非常に瘦せ、ごろごろする様になつた。子供にレントゲンを撮つてみますと、大きな肺浸潤が出来ていたのであります。

自然陽転かB・C・G陽転かの区別がつかない場合にどうしたらよいか、という問題ですが、医者の立場からは「大事にとつて、この夏はあまり日に當らぬように」と申上げるより他、現在の段階ではお答え出来ないのです。それよりも結核の研究者によつて、早くこの二つの鑑別方法が考えられてほしい、それを望む気持ちが切であります。

(三)

日射病はどうして起るのでしょうか。これは皆さん、もう既に御存じと思います。お日様の直射光線を頭に受けて、鬱熱の症状殊に脳症状を起すものであります。日射病の特長は、熱線が脳に深達することでありますから、大切なのは、頭を保護することでありま

す。ところが子供は帽子を非常に厭がります。蟬取り、水あそびなど、帽子はうるさいので、つい放り出して遊びに熱中している中に顔が赤くなつて来る、頭がいたいと言ひ出す、どつと吐いてしま

が允すると、不安興奮の症状を示し、或いは意識を失つてしまします。時には痙攣を發し、大人では精神の錯亂した者さえあります。

どの位お日様に当たるとこの様になるのか、それは慣れということも非常に手伝つています。漁夫の子などは、帽子もかぶらず、炎天下の汀に裸で遊んでいます。それは春頃から慣らしてあるからであります。ところが普段そうした生活をしていない者が、急に炎天下に立つとひどくやられます。そのよい例として、日帰りの海水浴があります。切角の海水浴でもとを稼ごうと、一日お日様に當つて

いると、帰る頃にはすっかり伸びてしまうのであります。

ですから、私は日帰りの海水浴は絶対に反対いたします。大体海水浴の効果は、二週間以上たたないとあらわれて来ないと「ドイツの学者」より云われております。したがつて、日帰りは出来るだけよしませう。といつても貧しい我々の生活で、夏の一日しか子供を楽にさせることが出来ない、そういう場合には、無駄の様なものであつても、出来るだけ早く海岸を切り上げて、お昼すぎ位の乗物で帰つてくるよう。これはよくよく御両親に考えていただきたいことでもあります。

夏の戸外あそびには帽子を必ずかぶるように教えること、そのためには、子供と一緒に帽子屋にいき、子供の氣に入つた帽子でしかもうるさくないもの、子供は案外赤白の運動帽を好むものです。

又、日帰りの海水浴は慎重に考へての結果にいたしましょう。

序でに申しますが、この日帰りの海水浴で脳炎を誘發した例もあります。

(四)

夏の高温に湿度が加わつて、我が国ではいろいろな菌がはび

こり、おなかをこわして死ぬ子供がふえて来ます。その率はアメリカの数十倍に及んでおります。或いは赤痢、疫痢で死ぬ子供がぐんとふえて来ます。今年も赤痢が流行しており、四月は昨年の二〇%も多いそうであります。この夏はどんなに多くの人たちが、このつまらない病氣のために死んで行くか、特に幼児が大半を占めていますから、何とかこれを喰ひ止めたというのが我々の念願であります。しかしこれとても、暑氣を与えるお日様が悪いのではなく、むしろ湿氣の方が悪いのだといいたいのです。

更に悪いのは、この様な時季に、不潔な食品を与えたり、手洗ひもさせずにお菓子をたべさせることをしている親の方に責任があるのです。不潔な食品としては先ず駄菓子屋。その中にはずい分いか

がわしいものを売つてゐる店もあつて、そこへ子供は二円、三円を

大事そうに握つていき、その手へ駄菓子を買つてくるのです。しかも子供は出来るだけ長く遊べるお菓子を買いますから、ばい菌でよ

ごれる機会はいくらかもある、この上もなく危険な話であります。

殊に子供の手は、いろいろなところに触れます。きたないものでも平氣でいじります。その手でさんざんいじくつたお菓子をたべるということは、どういふ結果になるか、想像がつくことと思ひます。これが日本の子供のおなかこわして死ぬ数を増してしまつてゐるわけであります。しかしこれも強い暑さを与えるお日様が悪いのではなく、むしろ湿氣が悪いと云いたいのです。更に悪いのは、この様な時季に、不潔な食品を与えたり、手洗ひもさせないで子供にお菓子をくれたりする親の方が悪いのです。買喰ひをさせない、清潔な店のお菓子を与える、必ず手を洗い食卓につけて物を食べる——この心懸けが守れば子供はおなかこわしから救われるでしょう。

お日様のあら探しはもうごめんです。



幼児ばなしの裏と表

上 澤 謙 二

◆お空に何が見えたか

こういう幼児ばなしがあつたとする。

『太郎さんと花子さんは、原っぱへあそびにいきました。よいお天気です。二人はお空を見ていると、蝶々が飛んできました。「ああ、蝶々、かわいいな」といいながら見ていると、ひらひらと飛んでいつてしまいました。そうすると、こんどは、鳥が飛んできました。「ああ、鳥、早いね」といいながら見ていると、ばたばたと飛んでいつてしまいました。そうすると、こんどは、風があがつてきました。「ああ、風だ。なにか、絵がかいてあるね」「そう、金太郎のようだ」といいながら見ていると、ぶらんぶらんと、だんだんおりていつてしまいました。そうすると、こんどは、軽気球があがつてきました。「ああ、大きな、あれには人が乗っているよ」といいながら見ていると、そろそろと、おりてしまいました。そうすると、こんどは、アドバルーンがあがつてきました。赤い字がたくさんついています。「あれ、なんていう字だろう」と、二人はよう

く見ました。「太郎さん、わかる?」「わからない。花子さん、わかる?」「わからない」といつていると、ゆらりゆらりと、おりていつてしまいました。そうすると、こうこうという音がきこえてきました。「ああ、飛行機だ」。太郎さんと花子さんがむこうのお空を見ると、銀色のぴかぴかした飛行機が飛んできました。「ああ、きれいだね」といいながら見ていると、どんどんいつてしまいました。そうすると、太郎さんが「あれ、あれ」と、大きな声を出しました。パラシュートがおりてきたのです。人がぶらさがっているのが、よく見えます。花子さんも「あれ、あれ」といつていると、どんどんおりていつてしまいました。そうすると、むくむく、むくむく、雲がお空へ出てきました。「あんなに出てきては、何も見えないよ」「じゃあ、おうちへかえりましょう」それで二人は、おうちへかえつてきました』

これは簡単な平凡なおはなしである。列に奇もない変もない。はらはらさせるような所謂「やま」もない。感心させるような教訓もない。おもしろおかしい笑いもない。まことにあつけないおはなし

である。

けれども、それは一応の感じである。形式にとどまる観方である。仔細に観察し、入念に検討すれば、このわずかな敘述の中に、実に多くの事象が織込まれ、深い意味が含蓄されていることに気がつくだろう。

◆自然へ目を開かせる

まず、そこには、空と人との親縁関係が蔵されている。

このお話をよく聴いた子供は、空というものに対して、一種の興味を催させられるだろう。ただ「高いところ」くらいにしか思っていないかつたところに、いろいろなものがあらわれる。しかもそれはすぎなものばかりである。これでは、親しまざらんとしても親しまざるを得ないだろう。

空に親しみを感ずることは、延いて、自然に親しむことになる。

空は自然の大舞台で、いつも頭上にかかっているからである。だから、それに親しみを感ずることは、自然に対する目を開く門ともなるのである。敘述にあらわれたところは、わずかに「空を見る、度々見る」というに過ぎないが、その裏には「自然に対して目を開かせる」というほどの、重大な意味が潜んでいるのである。

◆聴いた子と聴かない子

そこにあらわれるものは、ほんの七つくらいだが、種類はなかなか広い範囲に亘っている。生物あり、玩具あり、機械あり、商業会の道具あり、現代文明の尖端をいく利器ありというわけである。だから、このお話に接する幼児は、自然にそういう広い接触の中に置かれる。そればかりでなく、興味をもつて、それらを見守るように

なる。かくて、その眼界は次第に広まってくるのである。

そこにあらわれるものは、度々見たことが知らないものではない。否、度々見たもの、あるすぎなものだということは前に述べたが、こういうように、現実界から特に引き出されて、心の目の前にびつたり寄せつけられると、従来感じた以上に感ずる。新たにそのものに注意が向けられ、興味が注がれるようになる。だから、そのものを見直すような態度も出てくるだろう。そのものについて、改めて考えるような気持も出てくるだろう。勿論大人のような意味で見直すとか、考え合わせるとかいうのではなく、それは自分でも気がつかないほどのぼんやりしたものであるかも知れない。けれどもそのおはなしに聴き入つたために、そこにあらわれるものに対しておはなしを聴いた前とは、ちがつた気持乃至態度が出てくるだろう。その気持態度のうちに「見直す」「考え合わせる」はたらきが、おのずから含まれているのである。

おお、飛行機が飛んできた。

居合わせた子供たちは、みんな手を挙げて叫ぶ。そうするところは、どの子供も同じである。けれども、それに対する関心、興味注意の程度乃至性質は、あのお話を聴いた子供と、聴かない子供とをくらべると、ちがう筈である。前者は後者よりも、多少とも、強く深く、こまかく、たしかであるだろう。

だから、この際「眼界がひろまる」というのは、単に知的にひろまるばかりではない、情的にも、又意的にもひろがる。たとえば飛行機のマークを知つたとすれば、それは知的拡大であり、飛行機をもつとすきになつたとすれば、それは情的拡大であり、飛行機をもつとわかろうと努めるようになったとすれば、それは意的拡大だといえよう。

おはなしの中にあらわれたところは「七つのもの」であるが、その裏には「精神生活全体を拡大させる」ほどの、重大な意味が蔵されているのである。

◆文化史的な七つのもの

「七つのもの」は、かわるがわる出ては消えていく。それだけである。けれども、そのあらわれかたは一定の順序を踐んでいる。即ち社会的又は文化史的順序である。人間の文化が進むにしたがつて社会にあらわれてきた順序である。

蝶や鳥は人間のいない前からいたろう。それがさきに出てくる。それから、風、軽気球、アドバールン、飛行機、パラシュートと次第に出てくるのは、大体それぞれ發明されて、社会にあらわれてくる順序である。

幼児は何げなくこれに触れる。が、それは「文化史的發達の経過の中に自分をおくこと」であつて、何げなくとも、何等かその影響を受けざるを得ない。それは勿論「これこれ、しかじか」と、はっきりいえるほどのものではない。そんなに隱微的微妙なものである。しかしそれだからむしろしつくりと心の中にはいりこむのである。教わつておぼえたものは忘れることがあるが、我知れず自然に了得したものは忘れない。忘れたように見えても、何かの機会に、ひよつこり出てくる。これが自然的了得の特色であつて、何げないからかえつて深く影響させるのである。

殊におはなしのありがたいことは、そのものや順序が抽象的に並べられて、機械的に記憶されるのでなく、具体的にあらわされて、經驗的に印象されるという点にある。おはなしを聴くと、よく「わが身がその場に在るような氣持になる」というが、それほど具体的に

に經驗されるのである。前に「文化史的發達の経過の中に自分を置く」といつたのも、このような意味が含まれているのである。

例として、ばつくりした場合を示してみよう。

友ちゃんはおはなしを聴いて「ちよう、とり、たこ、けいききゆう、アドバールン、ひこうき、パラシュート」と、何げなくおぼえたとする。それで時々口癖のようにいうこともあろう。しかしそれは大きくなるほど少くなつて、遂には特別にいわれることはなくなるだろうが、胸の奥には錨りつけられてくつして消えないのである。

やがて友ちゃんが大きくなつて、ほんとうの文化史を學んだとする。その時、その發達順序に非常な興味をもつか、その事件に特別な注意を払うか、その意味に強い関心を示したとする。なぜ人並以上になさうだか、自分にもわからないが、それには、あの時のあのおはなしのおかげがたしかにはたらいっていることを、誰が否定できようか。

◆遠大嚴密と單純簡明

こういう言葉がある。

「用意なしに客を迎えてはならぬ。しかも客を迎えて、その用意を強いてはならぬ。用意は細心でなければならぬ。しかも細心は当方の心がけであつて、それを客に示すべきものではない。その心入れがどこにあるのか氣づかれないまでに細心でなければならぬまい。(中略)その上手な趣向に誘われて、客は時の移るのも、もてなされていくことも忘れてくれる。客の幸福これに如くはない、主人の喜びも亦これに過ぐるはない」

これは、倉橋惣三先生の著書「幼稚園保育法真諦」中の言葉であ

るが、まことに幼児保育の真諦を道破されたものと思う。ここに「客」とは園児を、「主人」とは先生を、「もてなし」とは保育の實際を指したものであらう。

幼児保育者は遠大な教育目的と、厳密な教育計画を樹てねばならぬ。しかし保育の實際に於ける幼児との接触面では「遠大」や「厳密」は全く影をひそめて、単純、簡明にならねばならぬ。しかし「影をひそめた」といつても、関係が絶えたのではない。否、かの遠大と厳密は、この単純と簡明に直接つながつて、絶えずいつしよに効いているのである。だから、幼児はこの単純簡明に沿つていくうちに、我知らずかの遠大厳密にはいりこむというのが、幼児保育の上業といふべきであらう。

大海原を見る。表は青だたみを敷いたように、平らでしずかである。けれども、その底には、強いうねりや大きな潮流が行き会ひ行きちがつている。底にかの交錯があるので、表にこの平靜があるのである。

幼児保育にも、正にこの趣がある。海の表は即ち幼児との接触面に、又海の底は即ち先生が考案し、工夫し、努力する計画面にたぐうべきである。

◇同じお話が違つてくる

そこで思う。

幼児ばなしも、その根本的な行き方は、幼児保育のそれと同じである——と。

そこで更に思う。

幼児ばなしの創作も、この根本的な行き方に即した態度でなければならぬ——と。

創作の目的、意図、過程は、複雑、高邁、熱烈であるべきである。汗も流そう、涙もこぼそう。けれどもそれがあらわれたところは、単純簡明、あつけないようなものであるべきである。

これを作品についていえば、その一字一行に、複雑、高邁、熱烈が隠れているべきである。これを又作者についていえば、一字一行も苟くせず、考慮と、検討と、精練の限りを尽くす底の精進努力をなすべきである。かくて初めて単純簡明な一字一行に、遠大深遠な意精義神が裏づけられるのである。

そこで猶も思う。

幼児ばなしの口演も、この根本的な行き方に即した態度でなければならぬ——と。

兼び冒頭のおはなしの例を引けば、おはなしする先生は、まずその裏にひそむ精神意義について、思いきり凝らすべきである。そうすると、それが自然に対して目を開かせ、精神生活全体を拡大させ社会的文化的方面にまで伸びさせる大使命をもっていることがわかる。そのことをしみじみと思ひめぐらすべきである。

次で、その大使命が、どういう形で、どういうことばで、あらわされているか、それが最も強く出ている筋道と場面はどこか——具さに検討すべきである。それがひしひしと思ひ当るところまで突きとめるべきである。

そうすると、単におはなしとしての内容や構成ばかり観ていた時とは、同じおはなしでありながら、ちがつた姿をもつて映じてくるだろう。より広いより深い根本的な内面的な立場から眺めるようになったからである。

けれども、いよいよおはなしするとなると、この複雑深遠な使命は迹方もなくなつて、ただ「七つのもの」が順々に空の表へあらわ

れるだけである。話すことばも、話す先生の態度も、至つて単純簡明である。しかし使命は、そのことばと態度の裏にびつたりくつついている。そうしていつしよに幼児の心の中へそうつとはいひこんで、気がつかない間に、じうつとしみこんでしまふのである。



「内容を圧縮せよ、結構を単純化せよ、登場人物を制限せよ、言葉を簡潔にせよ」というようなことは、幼児ばなしの創作について口演について、いつもいわれる慣用法ともいふべき条件である。素よりこの法は正しいが、それは作品又はおはなしのあらわれた範囲内にとどまつて、ここで述べたような根本的な世界には、直接関係しなかつた。

けれども、この方法は根本的態度と直接連絡させるべきである。この根本的な世界と照らし合わせて考慮し、解釈し、応用すると、あの慣用法は、今までよりは一段高い深い意味と、一層確かな明かな目標とを与えられるだろう。

かくて使命と、内容と、形式と、三位一体の、まず理想的に近い作品又はおはなしが、得られることになるだろう。

×

×

×

×

戸倉ハル・小林つや江 兩先生著

うたとあそび

B5判上製
定価三二〇円
千四八円

ラジオでもお馴染の楽しいうたに、著者独特のおもしろい振付けをし、これを教材として春夏秋冬の四季に分類配列したもの。挿絵と、直ぐ役立つ楽譜を収め、幼稚園、小学校低学年用の好適なる教材として著者も自身をもつて、おすゝめし、諸先生の好評の中に、第六版発行中。

わらべうたとあそび

A5判上製
定価三二〇円
千三二〇円

関東地方を中心とした诗情豊かな古いわらべうたをあつめそのあそび方を挿絵と楽譜付でやさしく説明したもの

ハンドカスタのゆうぎ

B5判上製
定価三〇〇円
千四八円

ハンドカスタをつかつてする楽しいおゆうぎのしかたを楽譜付でくわしく説明したもの。けだし、ハンドカスタを使つてするあそびの独創的なもの。

「ベビー・ハンドカスタ」も発売中

發行所

株式会社 不昧堂書店

東京都文京区大塚仲町二
電話(94)二七〇三・〇九九二
振替東京六八七三九



生理欲望の教育

—(5)—

加藤 常吉

身体運動の欲望と 教育について

一、身体の運動の生理的意味

身体は運動がどんな風にしておこるかを先ず生理的にながめてみよう。身体は運動をおこなうのに、大きな役割をはたすものは筋である。筋を大別すると、二種類になる。すなわち、横紋筋と無紋筋とである。これらの持ちようをあげると、次の通りである。

横紋筋 この筋肉のことを骨格筋とも呼んでいる。というのは、これが骨格と結びついてつくり上つていからである。身体は筋の大部は、この横紋筋から出来上つてい。腕も、掌も、指先も、大腿部も、脛も、趾も、足の指先も、首も、胴も、みなこの横紋筋から出来上つてい。また、この筋が人の意志によつて、はたらくことも、その大き持ちようである。である

から、これを随意筋とも呼んでいる。横紋筋の構造がどんな風になつていかを、図解でながめると、図のようである。



平滑筋 いま一つの筋は平滑筋と言、血管、胃、腸、輸尿管、膀胱などのように、内臓の壁をつくりあげているものである。であるから、これを内臓筋とも呼んでいる。この筋の持ちようは、意志によつて活動するものではないといことである。故に、これを不随意筋とも言つてい。

右の事情から判断して、こゝでとり上げようとしてい。身体は運動とは横紋筋によつてとげられていことがすぐわかる。たとえば、学校から帰つてきたばかりの子供が、母親から、××ちゃん、いゝ子だからお伯母さんの

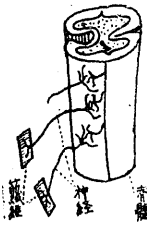
家にお使に行つてきてちようだい、と言われる。子供は疲れている。けれども、それが、母親からの要求なので、行こうと決心する。そして、立ち上るこのとき、子供の大脳にはたらいいて「行こう」との意志が、大腿部、脛趾の骨格筋に命令して、地上に後部に向つて、軽く蹴る運動を起させる。これが歩行になつて、その子供の身体をお伯母さんの家に向けて運んでゆく。

運動神経 右に述べた例の身体の活動を起す命令は、運動神経がその役目をはたしているので、これを明かにしておきたい。人間の場合、運動神経繊維は、筋繊維の表面にある終板中に分枝して終つてゐる。興奮が神経筋接続部を通過する時間は、極めて速いもので、これを蛙について実験したものは、三一二分の一秒という報告が出ている。

神経繊維の興奮がどのような方法で筋繊維に伝えられるかの科学的根拠は非常に面白いことで、この解決は最近の

学問の貢げんといわれる。すなわち、運動神経の興奮が、随意筋の収縮を起すときには、神経末端部で「アセチルヒヨリン」という科学物質が生じ、これが、筋にはたらくかけを起すものであるといわれている。なお、この物質はその組織中にある、或る種の酵素の作用によつて、分解するものと解されている。運動神経の活動状態を、図解してみると左のようになる。

神経がはたらく
運動神経の
図解



生理欲望からみた身体運動

だがしかし、この稿で取上げようとする生理欲望からみた身体運動とは、右にのべた子供の例のものとは、凡そちがつたものである。それは、この子供の例にみるような重苦しい、しかも厭うべき性質のものでは全くなく、自然に、自発的に、また躍如として起つ

てくるものである。静にまた注意深く観察してゆくならば、これに類する身体運動が、子供の生活のうちにはたしかにある。

健康な子供が朝、目をさます、昨日の遊びの疲れがすっかり去つて、顔がリンゴのように赤く、リンゴのように丸い。そのようなときの子供の動作とは、母親が洋服を着せてくれるのももどかしそうに、外に出てゆく。そんなときの子供のいで立ちとは、よくお父さんの大きな下駄を引つけてゆくことでもある。そして、お隣の戸がまだ締つてゐるのにも拘らず、大きな声で「××ちゃん遊ぼうよ」と呼んでいる。また、小学校の庭にながめられる、十五分間の子供たちの活動状態がどんなであるかを想像してみると面白い。千人が千人、二千人が二千人、喧々囂々として走り廻つてゐる。

この運動の特ちよう 右のような場面にながめられる子供たちの活動また運動とは、先に述べた学校から帰つた

ところを、母親につかまつて、お使にやられるときの、子供の活動とはよほどちがつたものである。こゝにかゝけた何れの運動も意志にもとずいて、起つておるものではあるが、最初の二例は、自発的なものである。更に適切に言うならば、身体の要求からおこつたものである、ということができる。子供たちの生活で、大人や教師から「静かにしなさい、じつとしなさい」と言われても、なお且つ静止できないで、とつてゆくような行動は、みなこれに属するものである。

生理欲望の運動がおこるわけ

それならば、身体の要求であるこの運動は、どうしておこるのであるのかの問いが当然おこる。

これに対して、第一に答えられるものは、人間の体とは有機体であるということである。有機体とは言うまでもなく活動体である。人間が身体運動を行うとは、とりも直さず、この有機体の本来の性質を現しているということ

である。第二に、成長過程にある者にとつての持ちようから考えられる。すなわち、それは、老人と子供の生活を比べてみるとよくわかる。老人であるならば、一日こゝに坐つていなさいよと言われれば「はい、はい」と返事をして、一日でも坐つていようであろう。ときに居眠りをするかも知れない。ところが、子供であるならば、ものゝ十分開もそれができないで動き出してしまふ。これは何を意味しているかといえ、子供とは成長する存在であるから、成長するためには、当然のこと、身体運動を必要条件としているからである。これは成長の最も甚だしい青年期でながめると、一層よくわかる。彼らが野球を好むのも、ラグビーを好むのもこれがためである。

次に、なぜこの欲望が起るかの、生理現象であるが、これについての適確な研究はまだ進められておらないものゝようである。ではあるが、これは私共の日常の生活経験と理論とで説くこ

とができる。私共が一日中ジツと坐つていようなとき、坐つていふことに厭きただけではなく、腕や脚の筋を自ずと動かしたくなるのを覚えることがある。言うまでもなく、これは身体を活動させたいとの欲望を指すものである。この感覚は、その箇所の横紋筋内に通じている神経が、筋の固定した状態から開放されたい、つまり、活動を欲していることを脳中枢に伝えているものである。これが欲望となつて現れる。この種の運動は、先きに述べた「飢え」「排泄」また以後に述べようとする「休息」の欲望と同じように、有機体である身体を保持してゆくのには不可避的なものであるということができる。

二、生理欲望の運動と教育

さて、わたくしはこの辺で、欲望にもとづく身体運動と教育の意味合いをとり上げてゆこう。ある種の身体運動が、生理的欲望にもとずいて遂げられ

ているものであるとして、それならばその運動が無目的なもの、つまり、行き当り、バツタリのものであるかというに、決してそうではない。それは、極めて系統だつた行き方をしているのが多くの例である。

変化の欲望 前の稿で屢々引用しているブラッツ教授は、本稿で取上げようとしている内容のものに対して「変化の欲望」(Appetite of Change)という名称をつけて、これと呼んでいる。なぜ、彼がこう呼んでいるかといえ外ならないこの欲望は、人間の場合、それが有目的に遂行されているのが多くの例であるからである。子供は、自分の身体の位置を様々にかえて、運動の目的をはたしてゆく。が、しかし、その運動は有意の上に立つて遂行されてゆく。この場合、行動を決定してゆく要素とは、外ならない好奇心である。と彼は言っている。この説き方は当を得ているといえよう。前に述べた、健康な幼児が、朝、目をさまして、行く

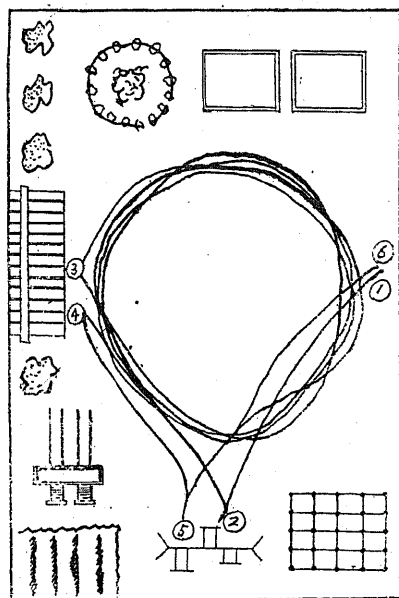
先きがお隣の××ちゃんのお家であるのも、実は昨日の××ちゃんとの遊びの面白さが、その幼児に大きな好奇心となつてはたらいておるからであるうし、また、小学校の運動場で、わずか十五分間の休み時間に、千人が千人喧々ごう／＼、全く無秩序にはね廻つていると思われるが、個々をよく観察してみると、必ず一定の目的にもとずいてはね廻つているのが判る。ある子供は縄とびで、またある子供は鬼ごつて

具体的に言うならば、各個の好奇心がどのようなところにはたらくかをとらえることになる。このような観点に立つて、子供の自由遊びを観察するならば、その子供の好みや性格がつかめて面白い。前述したブラッツのセントデオーズ スクールで、ラス ウィリアムという学生が、五才の男児(E.W.)の毎日の二十分間の自由遊びを観察して、その記録をとつてゐる。いま、そのうちの一日の生活々動を掲げると、図表のようである。

自由遊びと

子供の好奇心

自由主義の教育では、子供の自由遊びの時間を非常にとおとんでいる。言うまでもなく、この自由遊びの時間では、各個の遊びがどのようなかたちになつて現れるかといふことが重要な点であると思うが、更に、これを



註(一) Rath William: Thesis for
MA degree: unpublished, Toronto
University.

このT・Wという五才の男児の
た、二十分間の行動を分析してみると
次のようになる。すなわち

①校舎から下りて、自由遊びに入る
②順番を待つて、二回ブランコにの
る(所要時間七分)

③三輪車の置場をながめたが、残つ
ておらなかつたので、五才の男児
(L・A)のを横取りしようとし
保母に注意される。自分の番を待
つて四回乗り廻す

④三輪車を乗り捨て(所要時間③
と④とで九分)

⑤開いていたブランコに乗る(所要
時間三分)

⑥集合の合図があつたが、一分三十
秒遅れて集る。

この子供の六ヶ月間を通じての自由
な遊びの行動について、目につくもの
は三二回に亘つて、社会生活の視則を

破つておることであり、一七回に亘つ
て、他の者と争つておる(内二回は教
師に反抗)ことであり、また一回に亘
つて型破りの行動(木のぼり、三輪車
を二台連結して遊ぼうとし、自分の半
ズボンのバンドでそれを試みたが、遂
行できず、教師のところへ網を要求し
てきた)があらわれている。行動は極
めて男性型であり、明朗型である。

よい好奇心の指導 自由遊びの持ち
ようで観られるものは、前にも述べた
ように、子供の環境にはたらきかけて
ゆく好みや、子供自らの性格特性をつ
かむのに好都合であること言うまでも
ない。恐らく、それらは、男女の性、
年齢などによつて大きなちがひが見出
されるわけであらう。

だが、もしこれを教育の立場からな
がめるとき、当然のこと、こゝにも指
導が必要であるということになる。と
いうのは、遊びを起す主動的な役割が
子供の好奇心であるとはいへ、この好
奇心は外部からの刺激によつて、その

能きかけが決定づけられてゆく例が極
めて多く、特に、生活態度が受動性に
みえている幼児の場合、そうであるとい
える。家の庭でブランコにのつてい
た子供の耳に、カチカチと紙芝居の囃
子木の音が入れば、ほとんど間ちがい
なく五円貨幣を母親にねだつて、そこ
に走つてしまふであらう。

そこで、子供の場合、生理欲望から
おこる運動には、骨格や筋の発達に役
立つものを欲しているのであるから、
これに満足にあたえるものが提供され
なければならぬ。特に運動の形態が
上肢、胴、下肢の発達をしつゝはかれ
るものがのぞましい。たゞ、こゝで考
えなければならぬことは、子供の身
体の発達程度である。これをペーレイ
の調査したものについて掲げると、左
のようになる。

運動

	月数
後向きに歩く	一七
手伝つて貰つて片脚立ち	二〇
階段に登つてゆく	二四

両脚で跳び上る 二八
 つま先きで立つ 三〇
 椅子から跳び下る 三二
 つま先きで三メートル歩く 三六
 六〇センチの距離を跳びはねる四〇
 八五 〃 四八
 階段を立つて下りでゆく 五〇
 右にのべた発達程度にもとずいて、
 適当な遊びが選べるべきだ。なお、つ
 け加えたいことは、子供が五才に達す
 ると、身体が独り立ちの出来る、つま
 り、大人と大体同じ生活行動のとれる
 ものになることである。従つて、この
 時代になると、上肢、胴、下肢を同時
 に発達させるような運動を急に欲し、
 また非常な興味をもちだすものであ
 る。これに対象となる遊びには、ブラ
 ショのり、木のぼり、走るこ、三輪
 車乗りなどがある。生理欲望を主体に
 考えるならば、男児にも、女児にも同
 じ要求がおこるものであるので、従来
 の「女のくせにおてんば」のたしなめ
 方は、科学的ではないといふべきであ

る。わたくしのところの七才の女児の
 如きは、近所の三輪車乗りの子供たち
 の総指揮官格である。

(二) N. Bayley: The Development
 of Motor Abilities During First Th-
 ree Years.

運動に快の経験

元来、生理欲望とは自然の要求から
 起るものであつて、運動の形態も極く
 自然に現れるものである。だがしかし
 この際一応理論をわきまえて、しかる
 後これに処してゆくのが賢明であると
 いえよう。

生理条件 随意筋にもとずく、身体
 運動がどのように起るかの順序をたど
 るならば、人類の場合、これが錐体
 道から伝導されるものである。これを
 形成する繊維は、大脳皮質の運動領域
 を占め、延髄にのびている。そして、
 錐体道は遠心性の経路をたどるもので
 あるから、その伝導は次第に下向す
 る。そして、意志にもとずく身体運動
 がおこなわれる。

反射運動 さて、人間の運動を注意
 深く観察すると、意志にもとずかない
 他の性質のものがともなつてゐるのに
 気づくものである。たとえば、歩行を
 例にとつてみよう。必ず腕を振つてゐ
 る。それも、その振り方に一定の形の
 あるのに気づくものである。すなわち
 右脚を前進させているときは、左腕を
 前に進め、また左脚を前進させている
 ときは、右腕を前にすゝめにいる。こ
 れらの腕にあらわれている運動は、小
 脳から発生したもので、これは反射運
 動の名をもつて呼ばれるものである。

歩行運動の自然の形態



それならば、なぜ
 このような運動がお
 こるのであるうかを
 考えたい。その最も
 大きな理由は、身体
 活動の調整をはかる
 ためである。というのは、右脚を前進
 しているときは、身体
 の右側全体が前進
 の傾向をもつもので、これを左腕
 を前に突き出すことによつて、その傾

向が緩和されるわけである。これをもし、反対の運動を起したと仮定する。

すなわち、右脚を前進させたときに右腕を突き出したなら、どのような結果が起るであろうか。言うまでもなく、右側は大きな動揺にさらされる。

右のように考えてくるならば、この反射運動があらわれれるとは、最も自然な現象であるのみならず、運動を遂行するのに不可欠な条件となるものである。

快の経験 身体運動にあらわれる反射運動を考えて、いま一つ大切な要件は、これが快の経験であるという点である。身体運動が発達し、更に身体の存続また発達に貢げんする心理的条件は、この快の経験にある。そこで、こゝに運動の快の経験を分析しよう。

(イ)リズムに基いている 第一に活動がリズムに基いている点である。これは六、七才の子供たちの運動の現れ方をながめるとよくわかる。この時代は走ることに関心をもつが、たゞ慢然と

走るのではなく、スキップのかたちをとるのが多くの例である。すなわち、一足を進めるのに、その間にかゞとを地にする。これは歩調がリズムミカルにあらわれるので、経験が快適に感じられるから、その様な欲求が起つてくるのである。また、三輪車に乗るのを注意深く目撃してみよう。子供はペダルをふむのに、体を前後にふる。そして、走らせるのに調子をとるものである。この体を前後にふるのも、前のスキップの例の理論で、十分に説明がつくもので、これらは何れも生来的反射の運動として起るものである。

(ロ)運動の調和がとれたもの 第二は運動内容が、よく調和していなければならぬことである。人間の身体運動を観察すると、多くの例が、前の歩行でながめたように、意志に基いた運動と反射運動とが併合したものである。この例をあげれば限りがない。たとえば、丸太の上を立つて歩くとき、どのような姿勢をとるかといえ、必ず両

手をひろげる。そして倒れ易い体の均こうをとろうとする。また、坂道を登るときには両手が、身体の前に配置されている。反対に、坂道を下るときには、両手は腰のあたりに配置されている。これらの場合の手の活動は、みな反射作用でおこっているもので、その目的は丸太の上を両手をひろげると全く同じである。両手の位置や角度はそれ〴〵の場合で決るものであるが、何れも、活動面では意志運動とよく調和しているということである。この調和のはかれているとき、快の経験が得られる。

身体運動の教育目的

人間の身体運動は、身体の保全のために必要なもので、この健全な発達が期待されなければならない。昔の剣道の達人が、後から賊に切りつけられてひらりと体をかわし得たのも、今日の科学で説けば、反射運動が美事に発達したものに外ならない。

(40頁に続く)

アメリカ 通信

— 6 —

津 守 眞

学 Child Welfare Institution の Director, Dr. Jone E. Anderson が幼稚園の教育原理について、いわば最も新しい見地から短い極めて要点を擲んだ論文を書いています。この数週間それを中心にして、幼稚園の教育原理について議論してきました。

今日は、今月期の面白い講義のことを、お知らせしましょう。幼稚園ナースリーの主任のドクター・フルー Dr. Fuller が毎月期 Childhood Education という道で極めて informal なクラスをもつています

の五人まで Dr. Jone E. Anderson の発達理論のセミナーと一緒にやつている連中なので、議論が大変はすみずみです。

が、今月期は非常に面白い顔ぶれの学生が集まり、大変面白い議論をしています。これは大学院の学生を対象にしたクラスで幼児教育の相当の経験と知識を前提としています。しかし大学の教育学から来たかなりの年輩の Ph. D. Candidate、小学校の下級を十年教えてきたという若い女の先生、児童心理を専攻している学生、カリフォルニアの不良少年教育の実地に携わつてきたという若い男の学生、等々、私を含めて九人ばかりのクラスで、又その上に、その中

Dr. Fuller は、最初から、自分は實際家で、学者ではない。そしてそれを誇りにしている。と前置をしてクラスを始めましたが、極めて洞察に満ちた講義を始めました。そしてそれが知らない間に議論になつて、二時間たつぷり息もつかない位の熱心な雰囲気になります。大概一時間づつ小さく区切られた講義の多いこの大学の講座の中で珍らしいクラスです。 National Society for the Study of Education, 1947 Year book Part II, Early Childhood Education が Ready Assignment になっています。この中に、このミネソタ大

今日から問題を変えて、今日は大学院学生の Donna Becker がフレーベルの自伝を紹介し、Dr. Fuller が、恩物の実演をして、Froebel の Symbolion について考え、幼稚園の教育材料としての恩物という事を考えました。そして終論として Dr. Fuller が大変面白い事を云いましたので御紹介しましょう。

Miss Bryant, Miss Hill 以来、幼稚園は、フレーベルを手痛く批判し、専ら Progressive Hindergarten ということが叫ばれて来た。そして新教育を促進させんが為に、明に不必要なまでにフレーベルの理論及び恩物が批判された。

さて今になつて考えてみると、現在使つてゐる幼児遊具の中で、フレーベルの恩物のお蔭をこうむつていないものは殆んど無

いのである。たゞ大きき、形等が変えられ
て使用法が自由になつた迄の事、そして又
現在教育を受けて幼稚園の先生になつて出て
いく人達の50%以上が、フレーベルの恩物
を見た事も無いというのが事実である。これ
如何、更に又、教育材料の心理学的検討と
いう分野を見ると、これ又極めて資料が少
ない。フレーベルは批判され、古い物はす
べてけなされ、新が叫ばれて数十年、未だ
それに代る積極的方法が明瞭にされていな
いのである。フレーベルとそして新とを結
びつけを試みがなされなくてはならない。

しかし誰もなしていないと云うのが、現状
である云々」大面白き事だと思ひになり
ませんか。今迄二期 Dr. Fuller の講義
に出て来ましたが、フレーベルのことに触れ
たのは、今日が始めてでした。Dr. Full-
er は、Mrs. Elizabeth Mechem Ful-
ler で極めて Brilliant な Charming な才
媛です。Diane という十才の女の子があ
ります。Child study in Elementary
Education と Dr. Thesis でやつた人で、
今月期は、私の Paper の Guidance Pro-
fessor になっているので、特に興味も深

いのでしよう。私、目下 NEA の古い雑誌
Kinder garten Messenger, Kinder-
garten Review 等漁つて、面白く過して
ます。但しこれは私の学校の要求の311に
すぎませんので、時間の不足に悩まされて
います。全くアメリカという国は忙しい所
です。

講義を終えて Dr. Fuller と色々の話を
しながら、フレーベルの恩物をかついで教
室を出て来ると、もう薄暮でした。Dr.
Fuller が、自分は今月期程、面白いクラ
スを持った事はない。と云つていましたが
私も同感でした。

Child Welfare Institute の建物の後は
鉄道線路になつています。そしてその後
に美しい夕焼雲が、紫色に映えていまし
た。Dr. Fuller があれを見ると、木の葉が
落ちてしまつたけれど細かい木の枝を通し
て夕焼雲を見ると、日本の版画の様ではな
いか。と云つて、しばらく、立ち止つて夕
焼の空を眺めていました。

ダウンタウンのネオンサインが、インデ
アンが住んでいた頃も変りなかつたであろ
うと思われる美しいミネソタの夕暮の空

に映つて、光つたり、消えたりしていまし
た。

隔週水曜日の午後、三時から地下室の幼
稚園の一室で、チャイルド・ウエルフェア
のスタッフと大学院学生とが集まつて、コー
ヒーを飲みながら談笑し、続いて最近の研
究を発表する会合があります。今週は、此
の夏ワシントンで行われた心理学会の紹介
を、ドクター・テンブリン、ドクター・ハ
リスがたん当しました。ついでに、此のチ
ヤイルド・ウエルフェアのスタッフの顔ぶれ
を御紹介しましょう。

所長は Dr. Jone E. Anderson, 1925年
にミネソタ大学に、チャイルド・ウエルフェア
が一部門として、設置されて以来、ず
つと所長をつとめて来た、アメリカの心理
学会の重鎮の一人です。多くの有能な学者
が、ドクター・アンダーソンの下から、輩出
し、多くの有能な教授達が、その上で、仍
いて来しました。有名な、グッド・イナフ教授
は、その一人で、数年前に、老令のため引
退されました。乳児の部門で有名なシャー

リーの研究もこゝで行われましたし、タイムサンプリングのオールソンの、研究もこゝから生れました。現在は此のドクター・アンダーソンの下に、ドクター・ハリスが青年心理学、を中心とし、ドクター・ロフは、統計学者として、又、身体発育、運動機能の発達の専門家として、ドクター・テンブリンは、言語及び社会性の発達、ドクター・グロッツェフは異常児、ドクター・カミングは両親教育、ドクター・フラーは、幼稚園及びナースリーの専門家として、学生を指導し、又、研究しています。勿論、此の専門分けは、そうきつかりするものでなく、大学院学生は、廿名位、男と女の学生と半々位でしょう。此の木曜日のドクター・ハリスと、ドクター・アンダーソンの会話が面白かつたので、御紹介しましょう。

ドクター・ハリスは、ワシントン学会の際、青少年労働協議会の委員の一人として参加しました。その委員は、ソーシヤルワーカー、法律家、労働委員、学校の先生等から成っています。それで、それぞれの専門家が、それ／＼の立場から、青少年労働の問題を論じるわけですが、ドクター・ハリ

スが、非常にくだいた言葉で、児童の発達と労働の問題を、論じた所が、或る一人の委員が、これは誠に有能な話だ、しかも、心理学の様に聞こえない。と云つたと云うのです。それで、ドクター・ハリスが、心理学者は、他のグループの中に入つた時に、よほど氣をつけないといかん、見方が違ふから、と云う事を云つて結びました。それでドクター・アンダーソンが云うのに、児童心理学者は、いつも子供の教育を考える時に、子供が、自分自身で問題を解決し、創造して行く事が、出来る様にする事を、教育と、考えるが、他のグループの人達は、明かに熱心の余り何か子供のためにしてやらなくてはならない。と云う氣に押されてきつかりと子供の生活に弊をはめようとする、それで、いつも心理学者は当惑する。何かはつきりした子供の生活の規則とか、方式とかを求められるから。これで、その日の会合は解散でした。こうして非会式な会合では、色々の人の忌憚のない意見が、思いがけない時に、聞けるので、大変参考になります。

此の水曜日の会合は、私が来てから、十数回を重ねた訳ですが、いつも、お知らせするのを怠けてしまいました。これから又、面白い事があつたら、お知らせしましょう。

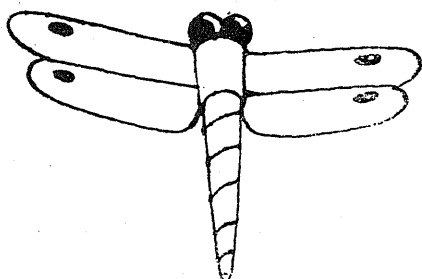
☆

☆

☆

たのしい あしづこ

(せみ・とんぼ・ちようちよ)



及 川 ふ み

夏の戸外の遊びの最も嬉しいものは、おとこの子にきけば、せみ取り、とんぼ取り、とだれもが答えることである。くる日も、くる日も、せみ取り、とんぼ取りに専念する子供たちのその姿は、頼母しくも又尊い様にも思われる。

それだけに、せみやとんぼに対しての知識は豊かで、大人がおしえられる点が多い。せみの形態、種類、とんぼの形態、種類、云々何何だから何せみ、曰く何何だから何とんぼなどと豊かな経験から、自然に育てられたこれらの知識となつてゐる。

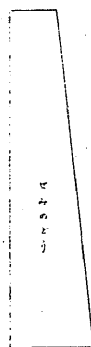
せみ、とんぼ、ちようちようなどの製作も自然に子供たちの興味深い製作の材料となるのは当然のことである。

せみやとんぼ、ちようちよ、等の平面的の部分は、その表現も容易で、子供たち自身でもよく描写するが、これを缺で切り取つただけでは、虫かごなどに入れて飼育する遊びに進展するのには、ものたりなくてその実感が弱い。そこで如何に指導してその欲求を満して実体感を強めるかについて考えたい。しかも

その方法は出来るだけ容易なものであるという点が重要なことで、一つ二つ指導すれば子供たち自身でも容易にこれが作られるということである。

【工作図Ⅰ】

$\frac{1}{3}$ 縮尺



$\frac{1}{2}$ 縮尺

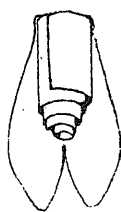


工作図Ⅰの幅の広い部分より、巻きはじめ、点線の箇所で糊でとめる。この胸が羽につく部分を五ミリ位平にして糊をつける。糊のかわいた頃に、クレオンで色をぬる。

とんぼ、ちようちようなどは、せみの胸ほど複雑でないから、ただ簡単な管を作つて胸につけるとよい。

せみやとんぼ、ちようちようなど一つのものを作るといふよりは、せみの家、とんぼの家、ちようちよの家をつくと云う点を考えて

この製作を進めたい。友達と一緒に協力してせみの家、とんぼの家を作ること、重点をおいて個々の仕事から出発するの



縮尺 $\frac{2}{3}$ である。幼稚園生活にもなれて来た今日この頃

製作の面でも友達と協力する楽しさ、うれしさを感じさせる材料として、その指導の方法もよく考えられたい。

大きなボールの空箱などを利用して、せみの家とし、銘銘の作ったせみをその箱に入れて遊ぶいき方である。五人六人のグループで一つのせみの家、或はとんぼの家をつくる。その家のつくり方は、数人のものが話合いできめ、或は大人の協力を求めれば、これを援助することは勿論であるが、皆の友達が協同してその製作という点を主要なねらいと考えたい。

このいき方は季節が変つて秋も近くなればこおろぎ、ばつたなど、草むらにいる秋の虫などの家も、このせみやとんぼの製作が、そ

【工作図Ⅱ】

$\frac{1}{2}$ 縮尺

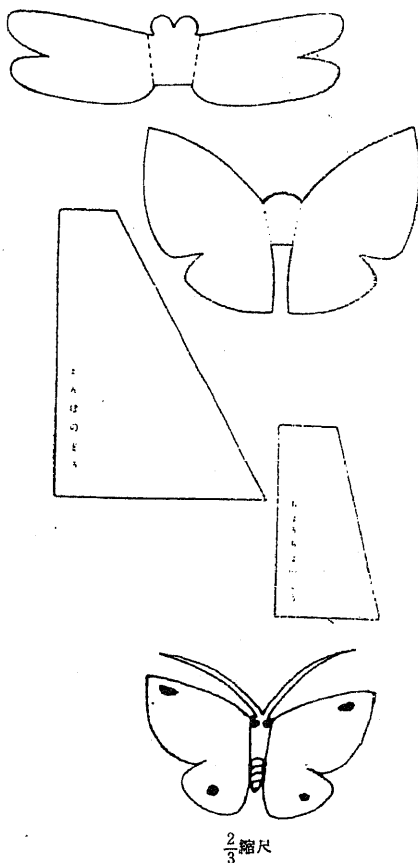
の材料が異つて来て、子供たちの間に大人から与えられたヒントから、又別な考えを創めることの端緒ともなることが期待される。

×

×

×

×



及川先生案

たのしいおしごと

第一巻・第二巻

B5版十六枚 定価四五百円

一六円

製作は子供達に楽しい興味を呼びおこすと共に、創意と工夫をますく発揚させるものでなければなりません。同時に忘れてならない事は製作の環境です。及川先生御企案の「たのしいおしごと」はこの目標をもとにして、こども達が実際にたのしく作り、よく遊んだものをあつめたもので、大変に御好評をいただいております。

セミとトンボ

古川 晴男

一、セミ

セミはだいたいにおいて夏の昆虫と考えられている。大部分の種類が夏の間に出現するからである。このことから考えるとセミは暑いのが好きのようにみえる。世界中のセミの分布を調べてみると、セミが暑い所が好きなのが解る。北半球であれば、セミは北から南に行くに従つてその種類が多くなる。たとえば、樺太はかなり大きい島であるが、この全体にセミは二三種類しかないようである。ところがずっと南に来て東京附近を歩きまわれば、七―八種類のセミの声を耳にすることが出来る。更に台湾、マライ地方と云う具合に南に行けば行く程、各種さまゝなセミの声を耳にすることが出来る。日本の子供でセミを全然見たことがないと云うことは考えられないが、イギリスの子供はおそらくセミと云う字

も知らなければ、セミを見たことも聞いたこともないであろう。これはイギリスが我が国よりずっと南に位するからである。ヨーロッパは南フランスやイタリアに行かないと、セミの声を充分聞くことはできない。もともとイギリスにセミが一種類もないと云うことではない。少くとも一種類はいるのだが、これは形の小さなチツチセミの一種で、鳴き声も小さく昆虫学者にしか知られていない虫なのであらう。

このように見て来ると、我が国はセミを観察するには恵まれた国である。気をつけてみると、セミは我が国では夏だけの昆虫ではない。春、五月にアカマツの山に行つてみるとギイ／＼と云うセミの音が喧しい。これは我が国で一番早く出るセミで、それ故ハルセミと呼ばれている。又、秋十月から十一月にかけてやはり松林に行つてみると、ちよとコオロギの声を思わせるチツチツと云う声を聞くことができる。かかるに声の主を捕まえてみるとコオロギではなくて小さな黒いセミである。その鳴き声にちなんでチツチセミと呼んでいるが、これが一番遅く出るセミである。しかし、何んど云つても種類が一番沢山出るのは七月から九月頃にかけてであらう。

蟬―セミ―と云う字は元来日本語ではないと云われている

が、蟬はゼン又はセンと読むので、これが日本流になまつてセミになつたと云われている。しかしセミそのものは支那から輸入したのではなくて、大昔から日本にいたのである。

セミは昆虫の中では半翅類に属している。半翅類はバッタやトンボとはいろいろな点で違つてゐる。半翅類の口は口形である。何故口の形が違うかと云えば、それは食物が全く違うからである。バッタは草を噛り、トンボは小さな昆虫を捕えて喰う。そこでバッタやトンボでは一枚の上唇と三対の腮がよく発達している。三つの中で一番前のものは大腮と云い、これは人間で云えば齒の役目をするものだ。次の小あごは人間の頬や舌にあたり、食物が外にこぼれないやうにこれを保持する三番目の腮は三このものがユゴウして下唇と呼ばれていれ上唇と相對して食物が口の外にこぼれるのを防ぐ役目をするが、元來は腮であつたものである。このような各部分を抑えた口は昆虫としては規本的な、そうして展型的なものである。

セミの食物はバッタやトンボの食物と違つて、木の上にあるように液体である。このような食物は全く咬む必要がなくその変り吸い込む必要がある。食物がこのようである為にセミの口は展型的なバッタやトンボに比べると大變改造されて

いる。しかしそれは元來バッタやトンボにあつたものが、食物を摂る目的にそつてそれ／＼改造されていたものである。

セミを捕まえてその口を見ると、それは筒のよう形をしてゐる。この筒はなか／＼長くて足の根元に達している。この筒はバッタで云うと下唇に相當し、それが長く伸びて筒形になつたものである。この筒の中には、バッタの大あご及び小腮に相當するものが各一對ずつしまわれている。細長い筒の中のことであるから、元來バッタのような形では収まらない。そこで大腮も小腮も針のように細くなつてゐる。このような形の口は口ばしと呼ばれるが、セミが木の汁を吸う時口ばし全部を植物の組織の中に突つ込むのではない。下唇は口ばしの鞘であつて、これを吸う時には彎曲しながら植物の組織の外に出ている。大腮の先は鋸のようになつていて、是を鋸のように使いながら、まず植物の皮を破る。そうすると大あごの傷をつけた孔に、小あごが入つて行く。左右の小あごの合さつた中心はごく細い管になつていて、植物の汁はこの管を伝つて喉の方へ昇つていく。汁を吸い上げるしくみは喉のところにあつて、そのつくりは吸上げポンプによく似てゐる。これはセミを代表とする半翅の口全般について共通なしくみであつて、同じく吸い上げ式の口を持つていても、チ

ヨウなどでは様子がだいぶ違っている。チョウの口ばしはセミのように伸し切りでは無く、ゼンマイのように縮めたり伸したり出来るし、このゼンマイ形のは下唇では無く、小あごの一部なのである。

口以外にもセミの形には様々な特徴がある。まずセミの全体の形は長三角形に近いが、それは頭と前胸が割合に幅広いからである。この頭には割合に突き出た球状の複眼が一對ついている。又、セミのひげは、バツヤやチョウやハチのように長くはない。是らを考え合わせると、セミは「見る事」を頼りにして生活しているが、「嗅ぐ事」は余り発達していないだろうと想像される（昆虫はひげで臭を嗅ぐ）セミが色々な木の汁を吸うところを見ると、種類によつし違ふはずの臭を余り気にかけない事がわかる。セミのようによく飛ぶ昆虫は、木などにぶつからない為には目が発達していないと困る。一對の複眼の間にはルビーのように美しい単眼が三個あるが、これは補助器官であつて、単眼に光が当つていると、複眼の視力が強められると考えられている。

セミの翅は前後対共大體三角形だが、前翅は大きく、後翅は小さい。しかも前翅後縁と後翅前縁とは、まくれ込みによつて連結器のように連結され、飛ぶ時には前後翅が一枚続き

に成る。飛行の具としては、この方がトンボのように前後ばらばらな運動をするより能率的なのである。

セミは体の割合に大きな音を出すので有名であるが、発音のしくみは雄の腹の第一・二節にある。コウロギ等の発音法がヴァイオリンに似ているが、セミの発音法は太鼓と同じであつて、ただ皮を外から撥で叩くのではなく、内側から引張つて震わすのである。第一節の背方には、第二節の皮が伸びて蓋のようになってゐる（背弁）を取り除けると、丸い発音板が見えて来るが、発音板は太鼓の皮に相当する。これは薄い膜に硬いたての格子がはまつてゐるように見えるが、膜と格子の形は種類ごとに差があり、是がセミの種類ごとに鳴声の違ふ原因の一つになつてゐる。さて腹第一節下面からこの発音板に向けて、円筒形の強い筋肉が一對あるが、この筋肉が縮んだり伸びたりするので、発音板は震え、それが音になる。セミの消化管その他は腹背の上に圧せられ、発音器より後方の腹部はガラン洞である。太鼓の胴に当るのはこの部分である。第一節下面に一對の腹瓣があるが、これを除去すると光沢の強い鼓膜が現われ、鼓膜の片隅に「耳」がある。

セミの雌には発音器は無いが「耳」はあるので、雄の鳴声を聞きつけてその傍にやつて来る。交尾がすむと、雌はやが

て卵を産む。産卵管は頭丈で、鋸状となり、これで木の枝に小溝を作つて、一溝中に十数個ずつ卵をまとめて産み込む。

卵から孵つた幼虫は地上に落ち、それから掘具として発達した前肢を使つて土を掘り、根の所へ行く。幼虫は根から汁を吸うが、五―六年は地中に住み、数回の皮脱ぎをして成長する。ツクツクボウシの幼虫は大きくなると土表面上に煙突形の「塔」を作るが、何の為に「塔」を作るのかはよく判つていない。

セミは果物畑などでは大害が事もある。とにかく木をいためる害虫であるから、セミ取りは害虫退治の面からも、奨励されてもよい。たゞ、ギリキリス等のように長く飼えない欠点があるが、食物にはトウモロコシ等の茎の皮を剥いて与えるるとよいといわれている。

二、トンボ

トンボとは「飛ぶ棒」の意味だといわれているが、是ほど名が体を表わしている昆虫はほかにあるまい。トンボの特徴は複眼が非常に大きな事、体が棒状に細長い事、後翅が前翅と同じ長さで、両者共細長い事であろう。複眼はほとんど頭全体を占領し、こんなに大きなのは他の昆虫には見られない。

い。複眼は度の高い虫眼鏡で見ると甚だ多数の「小眼」からできている事がわかる。トンボは「小眼」の数が最も多く、一万個から二万八千個位有る。「小眼」の一つ一つはカメラのようなしくみで、夫々に小さい像をうつすので、複眼全体としてはこの小さい像のモザイク、つまりつなぎ合せとなり全体の像が映る。しかしトンボにとつて大切な事は、相手がどんな形をしているか（配偶者が同種かどうかをきめる時に限り必要）よりも、相手が生きていて動いているという事である。なぜならトンボは生きている小虫をしか食べないからである。そこでトンボの目は相手の動きを捕えるのに適するしくみが特に発達している。これを動視と呼んでいるが、肉食昆虫は一般に動視の力が強い。トンボの顔の前で指をまわすと「目が廻つて」トンボを手掴みにできるが、是は恐らく動視と関係があるのである。

さて、目に映つた餌を捕える為には、速く飛んで是に追いつかなければならない。一般に速く飛ぶ昆虫の翅は細長く（例・スズメガ ムシヒキアブ）ゆつくり飛ぶ昆虫の翅は幅広い（例・チョウ）。トンボの翅は極端に細長い。トンボは一秒の羽ばたきの数は二十八位で、一秒に飛ぶ速さは十メートル位であるといわれるが、昆虫の中では速い方である。

風がある時には、おもに風上に向つて飛ぶ習性がある。こういうのは走風性^{ソラ}が正であるからと考えられる。アカネトンボが電線に止る時なども、風上に頭を向けて止る。生活にとつて不利な所に吹き飛ばされない為の自衛手段かと思われる。トンボやヤンマのように体の太いものは飛ぶ力がより強く、後翅が前翅より幅広く、止る時には翅を拡げたままである。トンボやサナエトンボは止る時体を水平にし、ギンヤンマ等は体を垂直にぶら下げる。イトトンボやハグロトンボのように体の細いものは飛ぶ力が弱く、後翅は前翅と同じ形であつて、止る時には翅を背中合せにする。トンボの中胸と後胸とは非常に太つてゐるが、これは翅を動かす強い筋肉が入つてゐるためである。これに反し、翅を持つてゐない前胸は、セミなどとは正反對に、非常に小さく、ちよつと見ただけでは、どれが前胸か判らない位である。

トンボの肢は頑丈にできているが、トンボの運動はほとんど飛ぶ事だけに限られてゐるから、トンボは肢で歩きまわる事はまず無い。トンボの肢の役目の内一番大切なものは、この肢で餌になる小虫を掴む事であろう。トンボの肢を見ると丈夫な棘が列のようになって並んでゐる。肢とその棘とががつちり組み合わさると、小さな虫はじたばだしても逃げる事

はできない。それでこのような肢を足籠^{ウシカ}と呼んでゐる。キリギリスやムシヒキアブの肢も、棘が生えていて、足籠になつてゐる。

トンボの口がバツタと同じように、噛む口である事はすでに述べたが、齒に相当する大あごの形はバツタのような草食虫と、トンボやキリギリスのような肉食虫とは違つてゐる。面白いことにバツタの大あごは牛馬の奥齒に似て居り、噛み合う所が平になつていて、ひき白のように草をすりつぶすのに適して居る。ところが、トンボやキリギリスの大あごは、ライオンやネコに似ていて、噛み合う所は鋭いギザ／＼になり、餌虫の体を噛み砕くのに適するようになつてゐる。トンボの胸をしずかに持ち、翅をもいだハエなどを足に掴ませてやると、これを噛み砕いて行く所や、各あごの動き方をよく見る事ができる（もつとも、このような「給食」を続けて、トンボを長く飼う事はなかくむずかしい。やはりトンボの親虫は飼にくい虫である）

セミ類では雄雌で体の色の異なるものはほとんど無いが、トンボ類は屢々雄雌で色が違ふ。シオカラトンボ類の雄は体に白粉をまとうて青白く見えるが、雌はムギワラトンボの俗名の通り袈裟色で、細い黒縞がある。もつとも雄でも羽化し立

ては雌と同色だが、生殖腺が熟すると体表の蠟腺から蠟粉がふき出して来る。アカネトンボ類の腹部は羽化したては橙色であるが、成熟すると雄では朱赤色となり、雌では汚褐色又は暗褐色となる。ギンヤンマの腹部基部は雄では空色で、その下は銀白に輝くが、雌では胸と同様に黄緑色で、下面の銀白の光沢は弱い。カワトンボの雌の翅は無色透明であるが雄では雌同様な形と、橙褐色の大斑を具える形と二通りのものがある。

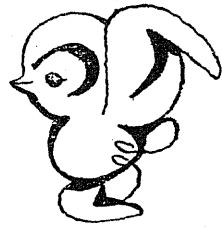
トンボの雄雌は腹部基部の下面を見るとすぐ判る。こゝに瘤、即ち交尾器のあるのは雄、無いのは雌である。雌の交尾器は尾端にあるので、交尾の時は雄は雌の頸を尾端で掴み、雌は尾端を彎げて雄の交尾器に連結する。このような様式は他昆虫に例が無い。産卵の時も連結飛行のまゝの事が多い。

産卵には二通りある。普通のトンボは水面に尾端を浸してばらばら卵を産み落す。ヤンマ類とイトトンボ類とは水草の茎の中に産み込む。さて卵から孵った幼虫はヤゴである。ふつうのトンボの幼虫は直腸の中に鰓があつて、肛門中に水を吸い込んで呼吸をする。この水を急に肛門から射出すると、ヤゴはロケット機のように水中を急進できる。イトトンボのヤゴは体が細く、尾端に葉状の三つの鰓がついている。ヤゴ

はやはり肉食性であるが、その下唇の先は釘抜のように相手をつかむ事ができ、餌が目前に居ると畳んでいた下唇を急に突き出してつかまえる。このような下唇も他の虫には似た例を見ない。羽化の時には水草等にはい昇り、ヤゴの背中が破れて、若いトンボが出てくるのである。

セミ・トンボを利用した幼児の活動

- (1) セミを籠に入れて全形や鳴く有様を見る。
- (2) セミが何月何日から鳴きはじめるか何時頃鳴くかを気をつける。
- (3) ストロウで牛乳などを飲むことと、セミの口の形、働きをくらべてみる。
- (4) セミの幼虫が皮脱ぎを観察する。
- (5) 木琴・ハーモニカを用いて、セミの声の高さをしらべる。
- (6) どのようなトンボが池や川に何時頃降りてくるかをしらべる。
- (7) シオカラトンボ又はアカネトンボの熟した雌を持ち、その尾端をコップに入れた水中にひたして見ると、産卵が見られる。これをしばらくおいておくと小さいヤゴが孵る。
- (8) ヤゴをコップの中で飼ひ、ボウフリ等を与えてそれを食べるようすを見る。
- (9) トンボの胸を手を持ち、ハエなどを食べさせてみる。
- (10) なぜセミ取りはしてもよく、トンボ取りはしてはいけないかを理解する。



夏 休 み

八月の保育

幼稚園……堀 合 文 子

保 育 所……鈴 木 と く

堀 合 文 子

夏も本格的になつて来て、夏休みがやつて来ました。夏休みは、子供達が家庭にもどり個人個人が自然に親しんだり、社会に接したりして、普段とちがつた収獲のえられる時です。幼稚園からはどんな事を家庭に希望し、家庭ではどんな事につけて過ぎせたらよいか一つ考えてみましょう。

○幼稚園から

年少児の場合。一学期も無事にすみました。四月入園以来、団体生活もやつと自分達に習慣づけられて来た時です。で、家庭生活によつて比較的規則正しい生活がくずれてしまわないように、くずれると自然と不規則になり、健康にもよ

ろしくない結果になるのは言うまでもない事です。幼稚園では一日の生活を記録する表を用意し、それを実行しつける事を約束しておきます。その表の項目は、月日、天候、起床時間、就寝の時間、歯みがき、洗面の有無、おひるねの有無、その日の健康状態、お手伝いの出来た種類。その日の行動（例えば出かけた場所、その日遊んだ様子）以上で子供達自身でつけられる欄もあるが、年少の時はお母様の子供達と一緒になつて実行し、又夜になつて一日の反省をして記録をつけていただきたい。これは○が多いからよい、×が多いからその子はだめとゆうのでなく、○でも×でもよいから、共にお母様と一日を規則正しく健康に過ごすために努力すれば、

その事自身が尊いのであるから、ありのまゝの記録でありたい。

幼稚園ではこの表と共に、長い夏休み、家庭でどんな事を気をつけたがよいか、話合つて相談し、皆と約束する。年少では何をするとうり要求よりも、健康に元気に過し、九月には倍の元気で登園出来るように注意していただく事を希望する。

年長の場合

○ 表は年少と同じ。年少ではお母様が皆つけたが、年長は自分達でつけられる所は、字なり、記号（例えば晴の時はお日様をかく等）でかかせたい。そして、お母様と協同の表にしたい。それから生活も健康に気をつける事は勿論だが、生活の中にあらわれた製作品はそのまゝ保存しておいてあげたい。例えばお絵かきをしたら、それをためておくとか、何か製作したり蒐集したら、それを整理して保存しておく如く、子供の力でやつたもので、何も大人が興味もないのに無理にさせたり、子供がはじめたものも大人が手を加えて立派なもの（見た目が）に作り上げたりする必要はありません。これは又、まとめて来たから作つてきたから、えらい、しないからだめ、とゆうのではないのだから、その点よく理解していただき、子供達の生活に助力していただきたい。しなければよいのである。

○ 又夏休みは前に述べたように自然にたしんだり、社会

を見学する機会に多く接する。その場合、お母様方が子供達の相手になり、共によくその場合の体験をふかくして、話合ながら共に行動してよく観察しよりふかい有意義な経験をさせたい。

○ 時にはお母様が子供になつて、子供の友達として一緒に遊ぶ一時がほしい。

○ 第一保育期の幼児の経験「こんな事が一期おえたら出来るようになるつて」と、幼稚園での今までの生活の報告をして、特によき習慣、健康の習慣の所を家庭に、夏休みも歩調をそろえてもらうようにしたい。

○ 以上のような幼稚園として家庭への希望を夏休み前に、お母様方と話合う機会をもちたい。

家庭では。

幼稚園よりの種々の希望をよく理解し、幼児のために、今度はお母様が夏の間、幼稚園の先生のかわりになるよう、その幼児にあつた適当な指導を、先生とよく話合つていたゞきたい。幼児は夏のあつさと同時に、あつさにまけず、普段とちがう経験にふれるたびに、そこに創作もうまれ、智識もふえ、はかりしれぬ、伸びる芽が首出している。その機会をよくとらえて、個人に適切な指導をし、よりよく伸ばしてほしい。幼児は元気です。健康ならば、元気一杯、あつさ等どこへやらです。充分に活動させ経験を豊富にさせてあげて

下さい。重ねて健康はお母様が蔭になつたり日向になりして注意し、九月にはぐんと伸びた元気なよき幼児として、幼稚園へおかえしいただきたいと思ひます。

夏季保育

夏休み中、希望の者をあつめて夏季保育をしていられる所を往々みられる。私は夏季保育の経験が全然なく、これについて言う資格は全然ないが自分が夏季保育をするつもりで一週間の計画をたてゝみよう。御参考になれば幸だ。

○第一日

・お話

・音楽「かみなりさま」歌をならうと共にリズム遊びをして遊ぶ。

・休息 帰る前におひるねとまでゆかなくとも、静かなびヤノやレコードによつて数分間休息してから帰る。

○第二日

・ふうりんやさんのふうりん作り、

・紙芝居二つ。

・休息

○第三日

・お面かき（自由）

・ふうりん作り。

・休息

○第四日

・リズム「水あそび」水鉄砲で遊んだり、海で泳いだりの自由表現。汽車にのつて海へゆき、泳いだり、お砂遊びしたりして遊び、又汽車にのつて帰ってくる。とゆる簡単な生活を自由表現してリズム遊びをする。

・休息

○第五日

・ふうりんやさん。三日位かゝつて種々なふうりんを作つた。金魚のふうりん、風車のふうりん、鈴のふうりん舟のふうりん等。出来ただけのふうりんをつるしてふうりんやさんごっこをする。

・お話

・休息

○第六日

・幻燈。（又は紙芝居）幻燈は明るい所でもうつる幕がある場合はよいが、部屋を暗くしてやる場合は紙芝居の方がよい。

・音楽 皆で新しい歌を覚えるよりも、皆でわかるがわる歌つたり、二三人で歌つたりして小さな音楽会をする

・休息

○第七日

・みんなで遊ぼう。

今日は夏季保育も終りの日なので皆でたのしく遊びたい。皆と相談して、歌をうたつても、紙芝居でも、団体遊びでも、一日おもしろく遊びたい。

皆と相談してきめたが、やはりこちらも計画は少し持つていた方がよい。最後に軽いお八つをいたゞいてお別れしましょう。

以上、計画は平凡な、別にこれとゆう変化もない。しかし

八月の保育所におもうこと

八月の保育所は、田舎にも、海にも、山にも、逗留しに行けず友
母の側にも居られない幼児のみが登園する様になります。

出席は減りますが、うだる暑さの中で、幼児も、保母も、夏休み
で自由にとびまわる学童達や、母が家に居るので休んでいられる友
達の事を、心ひそかに羨みながら、保育所の中で遊びます。

○八月の経営について思うこと

七月末から八月末にかけて、保育所は、子供の側からも、保母の
側からも、考えさせられる事が多いのですが、之が業務の妥だから

暑い暑い毎日のだから、計画が幼児に重荷になつてはいけ
ない、暑さをわすれる、楽しい毎日にしてあげたい。充分に
自分達の活動をさせ、楽しませてやりたい。

年令も別にするほどの人数もないと思うので、その点、年
令の差も一応内容にこうりよされなければいけない。夏季保
育には、在席幼児のみでなくて、近所の幼児をも対象にして
はいかがなものであるうか。経験のない私は色々な点、研究
も経験もしていないが、こんな理想を片すみに持つてゐる。

鈴 木 と く

年来のしきたりだからと、そのまゝに過ぎていゝものかしらと毎年
思はされます。私立経営の所は、園長の考え方で、保母の過労をふ
せぐ様な、幼児も幾日間を、母のもとですごせる様な工夫がなされ
ると思いますが、公立の所は、事務系統と一緒に考えられるので、
開店休業の形でも、体面を保たなければならぬと云つた感じがな
いでもありません。他の保母に気がねなく、休みながらも、他の人
達が忙しくて大変だなど考えて、おちおち休んだ気もしない休暇の
とり方でなく、仍く者に、当然の権利として与えられた賜暇休暇
をゆつくり楽しめる様な方法を、お互に考え出したいものだと思います。

仍っている父母の爲も考え、

その様な両親を持つ幼児の爲にも考え、

十分に、常に生き／＼した、活気のある保育を続ける爲に保育の爲にも考え、

そしてよい夏を終らせたいものだと思います。

○家庫と保育所の親しいつながりと理解

夏の経営を考える時、所長、保母各々が、保育所の、現在の果すべくおかれた位置と使命を、そこなはない様にしながら、各保育所のおかれた、地域や家庭の状態の概括をつかんだ上で、計画はなされるでしようが、一番必要なのは、各家庭が、保育所と、その保母を理解し、親しめる状態にならなければ、種々な誤解や、宣伝がなされて、思はぬ事にならぬとも限りません。一つ／＼の家庭が理解するとまでは、とうてい望めませんが、保育する側の努力を、「先生は、あれが商売だから」と云う風に語られる悲しみからすくはれる爲にも、両親と、保母の気持のつながりは常に考えなければならぬ問題だと思ひます。

保育所はその経営を休まないとしても、幼児の夏休み、保母の夏休みについては、家庭の意見もきき、こちらの状態も知つて頂いた上で、保母の安息の日を得られる様にしたいと思ひます。一年中、馬車馬の様に、困る家庭の爲に、と仍いても、人間の限度を知れば休まないで仍いたから、幼児の爲に、よりよい保育が出来るとは断言出来ません。

七月末に保護者を開いて、四月からの状況をお話し合ふと云う事は、七月の保育所の予定にあつたと思ひます。この話し合ひの時出席されたお母様方と、納得のいく様に、保育のやり方、保育所の方針、保母の仕事などについて理解を求めたいと思ひます。

○家庭の意見をきく事

問題は、出席した人達より、出席しないであれこれと、保育所の事を臆測で話す家庭にあると思ひます。

保母の仕事が保育以外に多くなりますが、

○簡単な便りを出すこと

○手まめに連絡帳で、子供の様子を知らせる事

○時々家庭を訪れて、立話でいゝから、家庭での様子などをき

く事

等が必要と思ひます。

夏休みについても、家庭全部から意見をきく様なものを出してみても、その結果から、お互の理解の上に立つ休みを考え出したらいいのではないでしようか、

○保育所の夏休みについて意見をおき、したいこと

○本来の使命として業務は休まないこと

○全然休みなく休かなければならない方は何時もの様に保育すること

○これ以外の方で、幼児が誰かに見えてもらへる家庭について意見をきくものであること

○夏休みがあつてもよい、ない方がよい

○夏休みの時期、七月下旬、八月上旬、下旬

○期間、三日、五日、七日、十日等

○同じ時期に一齐に休んだ方がよい

○組の先生が休暇をとる時、その組で休める人は休んだ方がよい

○夏休みがあつても、保育料は減額にならない事

右の様な項目をとつて、○印をつけて頂き意見をそえて出してもらえようにすればいいのではないかと思います。番号を出席簿と同番号にして出せば、記名がなくても、どの家か、保育所では分ると云う風に出来ます。

○保育が考え違いをしない事

夏休みが当然であると考えるのでなく、保育所は、休まないのが然であるとしつかり心に保つておきたいものです。

だけれども、体と、心に疲れがあつては、幼児を扱う上によい保育が出来ないから、家庭にも、幼児にも、季節的にも適当な時期をえらんで、同じ職場で働く者同志がお互に負担にならない方法で、休養をとりたいたし、幼児も、学童が家庭ですぐと同じに、母のもとで幾日かをすごす機会をもつのもよいと云うことから、夏休みを考えるのだと、云う風に思ひたいものです。考え方が知らず／＼の中に家庭に対する態度としてあらはれる事も忘れない様にしましょう。

○保育について

大部長い事、保育所の夏休みの事を考えてしまいました、業務

を休まないのですから暑さの中を登所して一日を過す幼児のためにも何か、楽しい、のんびりした、常とかはつた雰囲気を感じられる様な、保育をしましょう。最少二名の保育士は出勤していると思いますが、幼児の方は、年令別には出来ませんから毎月行う保育案は、何処でも計画出来ないと思います。

○年令混合の家族の様な風に、グループを、適当にわけましょう。

○一才児はどうてい入れられませんか、別に手をかける必要があります。

○床が綺麗であれば、時々或るグループの中に入れて遊んで貰う事も考えられます。

○登所の時間を暑くなつてからでなくなるべく、涼しい中に、早く来る様にしましょう。

○この事は、早起きのはげましにもなりますし、夜更しも、少しはふせけます。

○避暑にでも行つたつもりで（之は都市保育所だけです）朝からバンツ一つと麦カラ帽で、すごしましょう。

○朝顔を数えたり、畑の露をみたり、花に水をやつたり、庭の広い所は野趣豊かな遊びを見守りましょう。

○狭い庭でも、池をほつたり、鹽に水を汲んだり、水をまいたり出来ましよう、水と砂と泥と、日蔭があれば、終日、あきずに遊べる筈です。

○早目に午前中のおやつがほしくなります。費用の事が頭痛の種でしたら、原始的な農繁期保育所の様に、お八つの持よりは如何でしょう。

○家に居れば小遣の十円は確実ですし、お金をつかはなければ、何か十時に頂きます。この事を家と了解の上で、少量持参と云う事にしてもよいと思います。

○「○ちゃんのはあめ」「○ちゃんのはビスケット」等楽しく、やりとりして頂く事でしよう。ミルクの冷いのがあればなほ一層楽しい事でしよう。

○部屋で莫塵をしいて、其処で頂いてもいいでしよう。木蔭があつたら、田舎風もしのべましよう。

○午前中の休憩が、思はぬ「おひるね」になる時があります。それでもかまはないと思います。

○十一時か十一時過に目をさまして、ゆつくりと、食事の準備をし、食をとりましよう。

○手の清潔と、お弁当のおかずには、どの季節よりも注意しましよう。

○暑い日ざかりは、部屋の涼しい所で、静な遊びをしましよう。

○午前中に昼寝しなかつたら、この時間は昼寝の時間になります。

○午前中にしても、午後一時半か二時頃には休憩をとる必要があります。

○かまどでお湯をわかし、行水するのも、たのしい事です、水の便、用具、常々の生活習慣のつけ方如何で、保母の余りの負担になる事でしたら、見合せましよう。

○午前中の外遊びにシャワー、午後ひるねか休憩の後、冷水摩擦でさっぱりした後におやつにしましよう。

○休めないで登所する幼児はたいいてい、夕方もおそいのですから、

おやつのは、家に帰つた時の様に好きな風にして遊んでやりましよう。

○お休みの幼児のために

○一週間分でも、二週間分でも、よい習慣の日記を、お母さんにつけましよう。

○四月から——七月迄、計画したけれど、尙十分でないと思はれるもの、夏には特にくずれると思はれるもの等、四つか五つ位、絵で表して、毎日の所え、しるしをつけて行くものです。

・夜、歯を掃除してねる事

・きめた時間に床についたり、起きたりすること

・お母さんと約束したお家でのお手伝いの事

・お小づかいの事

・その他、家でも、保育所でも、出来なくて困ること

・何か頂く時は、必ず家に帰つて、手を綺麗にして頂く事

その他、その保育所の幼児の状況に応じた項目をつくつて、楽しく出来る様に約束しましよう。

○自分で出来たら赤い○

云はれて出来たら黄色○

お母さんも、私もわすれたら青い○

等と云う約束はどうでしようか。

○別に、家庭の母親には、通信を出して

・休みの中に、悪い習慣がつかない様に

・保育所ですら、よいと思うことは、必ず実行させる様に

・だらしない生活（食生活や生活時間等）にならぬ様

・日を見て、海か山え、一日でもいいから、母と共に楽しく終
日を過せる様な機会をもつて頂きたい

等々、あまり盛沢山にならぬ様、注文しましょう。

真夏の午さがりきく風鈴の音に感ずのんびりした気分、あの気分
を夏の保育としたいものです。

（20頁より続く）

今日の文明社会の生活ではこれと異つた面で、敏捷な身
体運動を更に多く必要としている。都市のはん雑な交通、
天災、火災爆発などに直面したとき、何れもそうである。
更に、身体の発達期にある子供には、完全な身体の発達を
期すための特別の意味合があるので、一そうこの教育効果
が期待される。

幼い時代の身体活動は、それが後の時代の基礎となるの
で、如何にあるべきかと十分に考えられなければならない。
これに対して答えられる重要な点は、それが運動の速度の
記録や美しい型であるのではなくして、子供自身が如何に

多く快の経験を味合い得ているか、また、調和をもち得て
いるかにあるといえよう。なぜならば、これらは運動の発
達の基本条件となるからである。

* * *

副島ハマ先生著

折 紙 教 本

B 6 上製二六四頁
定 價 二五〇円

品切の為大変御迷惑をおかけしておりました折紙教本がこの
たび新装成つて出来上りました。御用命下さいますよう。古来
我が国独特の優美な手芸として幼児に親しまれてきた折紙を指
導されるには絶好の図書として広く御推薦致します。

發行所 株式会社 フレーベル館

東京都千代田区神田小川町二ノ五

アフリカだより

相場 均

花とワインの都と云うとパリになります、こゝはアメリカ南部最大の都市ニウ・オリエンズで、合衆國がナポレオンから買いつたルイジアナ州にあります。アカデミー賞をとつた「欲望と言ひ名の電車」や「鉄のわな」と云う背景はこの古ぼけた昔のフランスを思い出させるニウ・オリエンズなのです。私のいるテキサス州のオースティンを朝の九時に出て、ハンサムな支那貴族の何威全と云う私の親友とかわりあつて、ドライブしつづけて、たどりついたのが夜の十二時半、そうして次の日から色々とめぐり歩いている次第です。

昨日、ちよつとした偶然から一人の外人と知り合いになつて、一緒にミシシッピ・イ河口を、アメリカ映画に出

て来るような古風な汽船のデッキの上で共に過しました。その人がインドネシア共和国のウィラートマージャ氏で、この人はアメリカ政府から招聘されている優秀な国民指導者であるとともに出版関係、特に小学校のテキスト子供の絵本の仕事をしている市民でもあるのです。ウィラートマージャ氏は、教育問題、出版関係の視察と調査をつづけているので、私たちが彼にばつたりこの街で会えたのは、偶然の幸だつたのでしよう。私たちはすつかり気が合つてしまつて、子供の教育制度のこと、絵本やテキストのこと東洋の社会政治の問題などを語り合つて、時がたつのを忘れた位でした。

インドネシアの教育制度は戦後六三三制にかわり、アメリカと同じようになつて、全ての子供は学校へ行くことになつてゐるのだそうです。幼稚園は主にお金のある人々の子供のために、それも数が少なく、保育時間を短めて

何部制かになつてゐるとかのことでした。小さい子供のためにナーセリー・スクールもあるそうですが、話からはまだ充分の発達には至つていないような印象を受けました。いくら貧しい日本とは云え、この若い国にくらべると、贅沢は云えない立場にあるようです。

ウィラートマージャ氏には、日本の教育関係の人情報の交換、又特に彼が直接担当している絵本などのことについて必ず日本の人々と連絡が出来るようとりはからうと、かたい約束をしてわかれたのですがあのインドネシア人特有の大きな眼と、憂国の志士らしい、しまつた口もとの印象は今でもあざやかに心の中に残つてゐます。

私たちはニウ・オリエンズにさようならをして、古巣のオースティンへ帰えろうとしています。この休暇によつて新鮮な心をとりとどして、ふたたび忙しい研究生生活にもどるために。

*

*

*

☆ ☆ ☆

テキサスと云うと人々は、いかにもアメリカの片田舎だと思ひでしようしテキサス大学などもそこの三流大学と考えられてしまうのも無理ありません。広いアメリカのことですから、北部の人たち、つまりアメリカ人たちですら、そんな風に考え勝ちなのです。しかし、テキサス州はアメリカの石油の半分を産出し、綿の有名な産地でもあつて、お金が湧き出て来るような大地なのです。したがつて、その州立のテキサス大学も、新興大学であつて、めき／＼と発展向上しています。私がこゝへ来る前、日本心理学会会長の高木貞二先生におめにかゝつたら、「テキサス大学は今、四階建のサイコロジイ・ビルディングをつくつているし、コーネル大学からダレンバック先生が行つたし、近く世界一の心理学の研究機関になりますよ」と云われました。そうして二年たつうちに、アメリカと云われるサイコロジイ・ビルデ

イングも完成するし、優秀な学者もあつまるし、だんだん高木先生のおつしやるようになって来ました。

テキサスの人は、とてもお国自慢で有名なので、今日はテキサス人に代つて、テキサスとテキサス大学の自慢話を書きました。

さて、近況ですが日本からの視察者は、たいていサンフランシスコ、ワシントン、ニューヨークのあたりをまわつてかえつてしまわれるのが多いのですが、この頃はこゝへよられる方がめつきりふえて、とてもにぎやかになりました。新しいところから云うと小説家の長与善郎氏が秘書のレンジストン氏と共にこられて、日本文学についてのコンファレンスに出席されました。そのちよつと前には、京大の木原均教授、山下孝介博士、北大の牧野佐二郎教授、東京工大の神原周教授があいつゞいてたいざいされていました。

この他、東大教授の日高考次博士が農工大学の方で、教授をされていて家

中で来ていらつしやいます。オースティン市には、二世その他、日本人と名のつくものをあつめると約二十名になり、視察の旅行者もテキサスにこんな日本植民地があるとは知らなかつたとびつくりされたりします。

大学には、鳥取大学講師の田総武光氏ほか約十名の日本人が英語学、教育学、社会学、綿花学をそれぞれ研究しています。

私も、二年ほどこのオースチンに住みついてしまいましたが、この六月からは、しばらく北部の精神病院で働く予定です。勿論十月にはこゝへもどつて来るつもりなのですが。

☆ Texas U.S.A. 相場均

昭和二十八年年度の文部省建築モデル

スクール候補校の申請について

— 文 部 省 —

文部省管理局長から、昭和二十八年三月二十四日文部指第六八号で昭和二十八年年度におけるモデルスクール候補校の申請要領が発表され各都道府県教育長あて通達された。その指定方針は次のとおりである。

1 目的 教育目的を有効に達成しうる見本的な学校建築を作り、

これを学校建築の実際の研究調査の対象とするとともに学校建築の考え方の参与とし、もつて学校建築の向上に資することを目的とする。

2 対象 原則として、これから新設するものを対象とするが、現

在までにすでに完成したもの、あるいは一部二事中のものについても、所定の条件をみたすものは、対象とする。

3 地域的分布の考慮 全国に平均して分布するようにしたいので

すでに指定されている学校の分布状況をじゅうぶん考慮して、つとめて一地域に集中することを避ける。

4 指定の要領 5によつて申請されたものの中から、左記に掲

げる要領によつて選り「昭和二十八年年度文部省建築モデルスクール候補校」として指定する。

この建築の実施については、文部省で技術的な指導と助言をする。

この建築が完成した後、実地調査の上「昭和二十八年年度文部省建築モデルスクール」と指定する。

(1) 学校種別（公立のものに限る）

小学校

中学校

盲学校

ろう学校

高等学校（定時制のものを除く）

幼稚園

養護学校

定時制高等学校

全国指定予定校数（三～五校）

〃（一～二校）

〃（二～三校）

(2) 建築モデルスクール候補校指定の条件

(イ) 学校施設の研究、調査の対象となるもの。

(ロ) 校地が良い位置、環境にあり、学校規模に適した広さを持つもの。

(ハ) 学校施設がその地域にふさわしい、すぐれた設計計画を持つもの。

(ニ) 財源的にじゅうぶんな完遂能力のあるもの。

(ホ) 設計、工事管理について責任のある技術者のいるもの。

(ヘ) 完成年度

木 造……………二ヶ年以内

鉄筋コンクリート造、練瓦造……………三ヶ年以内

(3) 国庫補助等の取扱い

これらの建築に伴う国庫補助ならびに地方起債については在来通り特別な取扱いはいしない。

5 申請の方法

(1) 学校設置者は、下図様式の申請書二通および学校の環境案内図敷地図、建物配置計画図各一通を都道府県教育委員会に提出する。

(2) 都道府県教育委員会は、その中から適当なものを選んで、当該学校の環境案内図、敷地図、建物配置計画図に推薦書を添え四月三十日までに文部省教育施設部へ提出する。

なお、都道府県教育委員会は、四月十日までに、申請予定の学校名とその学級数を文部省教育施設部へ報告すること。

6 既指定ものの取扱い

いまままでに指定されている建築モデルスクール候補校および建築については、別に指定する期日までに完成すること。

また、完成した建築モデルスクール候補校又はモデル建築の設置者は落成調書（別に定める様式）を都道府県教育委員会を経由して、文部省教育施設部に提出の事。

この手続を終った学校について実地調査の上「昭和〇〇年度文部省建築モデルスクール」として指定する。

『幼児の教育』九月號

についてのお知らせ

『幼児の教育』九月号は、例年の通り日本保育学会大会の特集号といたし、大会の研究発表及び、その大会記録を掲載いたす予定です。

したがつて、九月号に限り、一般記事を休載し、それに代つて、研究発表及び、記録を載せることによつて、諸先生方の御役に立てば、……と思ひ、その方針に立つて、編集いたすつもりでございます。

このため、毎月の定頁（普通月定頁は五二頁）よりも相当に頁数も増え、定価も又、臨時定価をつけさせて戴くことになると思ひますが、このことを、予めお知らせし、愛読者諸氏の御諒承と、御協力を賜わりたく御願ひ申し上げます。

敬 具

昭和二十八年八月

日本幼稚園協会

昭和28年度建築モデルスクー爾申請書										防火地域		準防火地域		指定なし	
文部省管理局長殿										鉄筋コンクリート造		木造		煉瓦その他	
学校名	() 都道府県 ()		市 () 町 ()		市町村長又は組合長 ()		学校校長 ()								
設置者	()		市又は組合長 ()		市町村長又は組合長 ()		教 育 長 ()								
学校の状況	児童生徒の現在数		学区の全人口		比率 %		最大通学距離 キロメートル		主眼とする課程						
学校	完成計画	学級数	児童生徒の数	校舎延面積	講堂・屋内体操場を除いた校舎の延面積	一人当り面積	完成年月日								
		学級	人	坪	坪	坪	坪	昭和 年 月 日							
校	27年度末保有見込	校舎保有延面積	左のうち国庫補助対象の分	単独起債の分	目 己 資 金 の 分										
		坪	坪	坪	坪										
計	28年度の実施予定計画	学級数	児童生徒の数	校舎延面積	講堂・屋内体操場を除いた校舎の延面積	一人当り面積	設計者								
		学級	人	坪	坪	坪	坪	工事管理者							
面	支出計画	建築費	敷地費	付帯工事費	設 備 費	事務費	計								
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円							
敷	地	一般歳入	国庫補助	起 債	常 附 金	その他	計								
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円							
敷	地	所 在 地	決定した面積	更に拡張予定のもの	運動場予定	敷地周囲の道路のはば									
		坪	坪	坪	坪	坪	坪								

注意 1. 空欄になつてゐるところにそれぞれ記入する。2. 同条事項が列記してあるものを○でかこむ。3. 数字はアラビア数字を使用する。4. 面積は坪単位で以下四捨五入。5. 金額は千円以下四捨五入。6. 環境案内図、敷地図、建物配置計画図添付。

この子供たち

(4)

イーデイス・ウォートン作

松原至大訳

家庭教師さがし

ホキータ夫妻の観迎ぶりは、予期したとおりであつた。グラランド・キャナルにのぞんだホテルの大ホールにはいると、ボインは、大勢の人々の中に、きわ立つてはなやかな姿のクリフ・ホキータを見つけた。ハーヴァード時代そのままで、ただ身体とシガーとが、より大きくなつていただけであつた。初めの間は、ボインがわからなかつたが、

「やあ。」と、大きな声が、ホールに響きわたつた。そして、ホキータと話し合つていた、クウェーカー教徒の蒼る地味な服に、途方もないたくさんの真珠をつけた、やせぎすの若い婦人が、さげすむように口をとがらせて、ボインの方に顔をむけた。その目がボインに注がれると、とがつた口がためらつた。その婦人は、ボインの祖母が、帽子の型をつけるのによく使つた木製の胸像のような、おつとりとした滑らかな卵形の顔をしていた。光沢のあるとき色のくちびるをして、まぶたの上に描きでもしたような、後の方にカーブした長いまつげのある、青白い目をしていた。いやに落ちついたその態度は、顔の調和がみだすまいとするのだと、ボインは思つた。

「まあ、マーティンさん。」と、抑揚のない声でいつて、指輪で重い手をさしのべた。ボインは、かつておしやべりであつたジョイス・ホキータの前に立つてゐること、そして今も彼女は自分に会つたことを、喜んでゐるのだということを意識した。

「私は、ふけましたから、あなたには、おわかりになりませんでした。でも、あなたは、どこでもわかりますわ。」ジョイスは、昔と同じような、滑らかな、美しい声であつた。

「おふけになつた——あなたが。」と、ボインは口ごもつた。けれど、ジョイスが味わなければならなかつた氣まづさを、夫が破つてくれた。

「知つているのか、そうか。以前よりも少しもふとらないな——ところで、君は今、ぼくのせがれの友だちだつてな——そうだ、チップストンではないよ。テリーのやつのだ。やあ、どうしてこのキャラヴァンは、やつてきたのかな。ジョイス、ぼくは、言つたいたんだが——みんなは、ペンション・グリマに宿をとるように言つてくれつて。チップをのぞいて、みんなだよ。チップストンは、手ばなすわけには行かないからな。やあ、みんなやつてきた。いつものように、ジュデイーが先登で。やあ、チップ、どうした。げんこを出してごらんよ。」こういつて、ホキータはジュデイスの手から、この未つ子をとつた。ほかの子供たちは、少からずがつかりしたが、それでも、父がこの最後の傑作の美しさを眺めつくすのを待つていた。

「ジョイス、ごらんよ。この前よりも、チップのやつ、五ポンド重くなつたよ。ちよつと、ふくらはぎに触つてごらん。テニスボールのようにかたいよ。よく世話をしてくれたね。ジュデイー。さあ、この子を、おかあさんの隣りの部屋へ連れてつておくれ——テリー、お前のふくらはぎも、強くなつたかな。」

この時、パンは待ちかねて、

「ぼくのも見てね。ぼく、さかさまに見せられるよ。」と、大きな声でいいながら、とんぼがえりをした。ブランカは目を大きく見はつて、黙つたまま、母親のちぢらせた金髪を見ていた。やがて、ジョイスは、かわるがわる子供を、真珠のきらめく胸に抱きしめた。

ボインとホキータ夫妻とは、昼食を終えると、夫妻のアバートのバルコニーに、腰をおろしていた。荷を積んだ

ゴンドラが通つたり、ランプがともつたり、モーター、ボートが波をうねらせて、ガラスのようなうずを巻いて走つたりするグラウンド・キャナルをながめながら。季節が早すぎるので、今のヴェニスでは、なにもすることがなくて、墓場のようにさびしいと、ホキータが言つた。ただ子供たちと会つて、子供たちをエンガディンかレイジンカへ送る前に、一わたりながめておくのには、手頃なところであるというのであつた。なぜここに滞在しないのかと、ポインが聞いた。すると、ジョイスは、白い肩についた黒衣の飾りひもを動かして、肩をすくめて、クリフは少しもじつとしていることのできない男で、もしやろうと思えば、ヴェニスの町を赤く塗ることさえ、やりかねないと答えた。

「今時、どこでそんなにベンキが、手にはいるものか。——では一つ、テリーの家庭教師のことも、相談をしますかな。マーティン君、旅行中に適当な男に会わなかつたかね。大学生とか、そういつた人間に。」と、ホキータが聞いたが、マーティンは知らなかつた。

けれど夫人が白い腕をさし伸べて、グラウンド・キャナルに煙草の灰を落しながら、

「私、存じてますわ。」といつた。

「へえ、お前が知つてる。」と、夫は当てにならないという顔つきで笑つた。

「その人は、たしかによい人ですよ。もし私たちが、うまく承知させることができれば。」

「そうか。それは驚いた。お前、どこでその男を掘り出したのかい。」

夫人は、少しの間だまつていてから、こう答えた。

「私、その方と美術館へ行つたことがあります。私がヴェニスを見物したのは、その時が初めてでしたの。ファニー・トラデスチさんが、御自分の息子さんたちの家庭教師になさろうとして、イギリスから連れていらしたのです。ところがあの方は、ここがおいやになつて、バリへお帰りになつたのです。その人を置きざりにして。名は、ジェラルド・オームロッドとおつしやいます。」

「そうか、ぼくが承知させて見せるよ。ファニー君は、まだその男との契約の始末をつけてはいまいと思うが。」

「ええ、クリフ、そうなのですよ。でも、その人は、とてもお高くとまつていてよ。あなた、あの人は、そんな調子で、お話なさらない方がおよろしいわ。」

「なんだい。給料はいくらかと、その男に聞く時の調子かい。」

「そうやつて、力いっぱいにおつしやることよ。ご自分ほどにお金を持つていないものは、だれでも、つんばだとも思つていらつしやるように。」

「ほう、そういう寸法か。よし、では、お前の思うように、その男と取りきめをしておくれ。ぼくは、町を一まわりしてくる。マーティン君、いつしよにこないか。そうかい、じや失敬するよ。——君は子供たちといつしよに、あんなきかない宿に泊ることはないじやないか。マネジャーを呼んで、部屋を都合させようか。——そうか、ではご隨意に。君とジョイスとで、明日の見物の予定でも作つといてくれたまえよ。だが、美術館だけは、御免をこうむるよ。——おい、行きがけにちよつと、チツプストーン・ホキータ君のお顔を拜んで行つてもいいかい。ほら、ぼくのつは、鳴りやしないよ。——じや、どうでもいい。出かけてくるよ、とにかく——」

ボインのかたわらで、バルコニーによりかかっているジョイスの姿には、ボインが青年であつた時のかの女の面影おもかげも、また新婚当時の若々しいジョイスの面影も見られなかつた。あの時分のかの女は、大きくて、ふとつていて、ばら色で、巧まない感受性を持つていた。今のかの女は、固くて小さい精神せいしんの周囲に、半透明で、軽い肉体が残つていゝようなものであつた。

「クリフに、ニュアンスを感じさせようとはできません。」

ホキータが出て行くと、ジョイスは自分の巻たばこを見つめながら、こういつて、ボインの方を向いた。

「でも、これからは私たち、色々とお話ができますわ。昔のように。」とひじかけ椅子にかけなおして、ジョイスは落ちついた一種の金属性の声で、しゃべりだした。それは金米糖のあられのように、ボインの頭の上に注がれた

ジョイスとクリフとが、またいつしよになつたことを喜んでくれたマーティンの親切は、身にしみてうれしかつた。ジョイスは自分でもそれを喜んで、チツプのことを誇りと思つてゐる。それからまた、クリフの弱いところは認めてゐるし、いつでも認めてきた。二人の間が最も險惡であつた時でさえ、そうであつたのだ。人でなしのラクロスという女にひつかかつて、クリフがすつかり墮落してしまつた時、ジョイスは、クリフをもとへ引きもどすのが、自分の義務と信じて、そうしたのである。それは結婚の神聖といふことを信じていたからである、かの女は言つた。マーティンにも、それを信じてほしいと言つた。もしあなたが信じて下さらないとしたら、社会はどうして保たれて行かう。それと同じことで、一人の女が一人の男と暮らしてゐて、しかもその男がほんとうの夫なのに、一方が一方の理想をこわすと考えついたら、なんという恐いことであらう。マーティンさんは、恐いとは思わないのかとも言つた。

いかにも、マーティンもそうは思う。しかしながら、よい子供がいく人もあるのなら、どんなに大事にかかえてきた理想でも、それととりかえてしまつてもよからうと思つて答えた。ホキータ夫人は、昔を思わせるような、ほがらかな声で笑つて、自分もそう思うといつた。しかもそれは、ジュデイスが、身をもつて示したことでもあつた。このことは、マーティンには、とてもわからないであらう。ジョイスがボンデルモントにだまされて、文字どおりの泥沼の中をひきまわされてゐた時、あのジュデイスが、どんなにすばらしい働きをしてくれたかは、

「あなたにさえ、お話のできないような、いろいろのことがございました。」とだけ、ジョイスは言つた。

「ジュデイスさんの知らないようなことでしような、それは。」マーティンは、じつとしておられない思いであつた。ホキータ夫人の肩は、思はずすくんで、また肩飾りがきらりとした。

「まあ、今時の子供に聞かせるまでもございせんわ。生れながら、ちゃんと心得ておりますのよ。ジュデイスは私にとつて、おかあさんのようなものですわ、たしかに。」

「おかあさんだとしても、家族が多すぎやしませんか。」ボインがこういうと、ホキータ夫人は、いかにもというよ

うに、ため息をついていった。

「でもあの子は、それが大好きなのです。ジニア・ラクロスのおかあさんにまでなろうといたしましたの。まあ、考えてもごらん遊ばせ。あの年で、映画のスターをしつけようというのですもの。あの子は、ボンデルモントにも忠告をしていましたのよ。——でも、あのいやな夢はもう覚めてしまいました。私もは、みんなこうして、いつしよになりました。今は、テリーだけが、心配の種なのです。私、あの子が、気になつてしかたがございません。人並に勉強をしたがつているのですもの、かわいいじゃありませんか。クリフにとつては、教育というものは、いつもスポーツと、競走用の自動車だけなのです。私が、どうしてこんなに失敗したかといいますと、理由の一つは、そこにございます。私がなくした機会のすべてを、テリーに持たせたいと決心いたしました。先ほど私が申し上げた先生のジエラルド・オームロッドさんに、あしたお会下さいません、マーティンさん。その方は、名家のお出で、それはそれは強い感じの方で、とても理想家なのでございます。私、ほんとうに美というものがわかる、どなたかの目を通してヴェニス見物ができたらと、それが残念でございます。テリーのことにについて、あの方とよく御相談下さいませんか。それからバンだつて、あの子にも、物の道理を教えて頂きましょう。もうスコープにも、手におえなくなりかけていますから。どうぞマーティンさん、お考えどおりに、サラリーをおきめ下さい。」

この日から二日たつて、ボインは、ベンション・グリアニの古くさい庭で、ジュデイス・ホキータといふしよに、ぐらつく食卓で、朝のコーヒーを飲んでいた。ボインにとつて、ヴェニスでの最後の日であつたので、ジュデイスと静かに話しかつた。今このホキータ一家は、大潮のように感情がわき立つていた。サン・ジョールジョーにつなぎ放しになつているモーター・ボート「ファンシー・ガール」号と、フシナに遊ばせてある、いく台かの自動車を持つたホキータ夫妻を初めてとして、マーセリアからの新しい首飾りのことで、けんかをしているピーチーとジニーのことについて、この夏の新しい問題を持つているスコープにいたるまで、みんながボインの忠告か、同情か、慰めかをもらおうとしているのであつた。こうしたことは、皆骨の折れることの上に、小ホキータたちがまつわりつくのと

でも落ちついていることはできなかった。でもボインは、その両親のすすめを拒んで、パレス・ホテルへは行かないで、ここに荷物を運んできたことがうれしかった。パレス・ホテルの設備は、きらいではなかったが、そこに出入りをして人間のことを考えると、虫が走つた。

ジュデイスも同じ考えを持っていることが、わかつた。ホータ家の末子だけが、両親といつしよに、ぜいたくなホテルに泊つて、あとは場末の下宿に追ひこめられていることに、ボインは、少からず憤りを感じた。ジュデイスもそう思つてはいるのだが、今こうしてゆつくりと話し合つてみると、小ホータたちは、両親に会つても、別に感情をそこねていないことが、ボインにわかつたのである。

だが、ブランカは最初に少し氣にしたようであると、ジュデイスが言つた。かの女は、ジョイスやクリフがチップをちやほやすると、いつもやきもちを焼いた。その上スマートなものが好きで、いつもホテルの食堂にいるシックな婦人たちの、新しい服装に目をつけていた。ジュデイスが、パレス・ホテルへ行くのをきらつたのは、たしかにブランカのためであつた。

「あの子が、ビアリッツのリフト・ボーイとエンゲージしたものですから。」と、ジュデイスは言つた。

「エンゲージをしたつて。やつと十一じやありませんか。」ボインはあきれていつた。

「あら、私だつて、ブランカぐらいの時に、エンゲージしましてよ。スケート・リングのボーイさんと。」と告白するジュデイスの小さな顔は、若い時分の甘いおろかさを思い出す中年者のような悲しみを浮べていた。

「その人は、かわいいスウイスの男の子でしたの。私は髪につけていたリボンを、一つあげただけですし、その子は、私に制服のボタンを一つくれました。そしてお休みなつて、その子がお家へ帰ると、乾したみやまうすゆき草と、カードにおしたわすれな草を送ってくれました。でも、今の子供はちがいます。ブランカの相手の子は、石のはいつたほんとうの指輪をくれたつていいです。それにふとつていて、鼻のまがつた、いやな子でした。テリーと私は、がまんができません。スコープも見つけて、おかあさんにお手紙でしらせるつて、大おこりしています。です

から、私たちは、ここにいらっしゃる方がいいのです。ほんとうのところ、私
はおとうさんにお手紙で、いくら子供たちが騒いでも、だれもなんと
もいけませんから、ここにいますといいましたの。それに、ここは面白
うございますわ。そうお思いいなりませんか、マーティンさん。」マ
ーティンは、自分の名を、新鮮なふるえ声で呼ばれると、うれしかつ
た。

(つづく)

(お知らせ)

絶版のため久しく御迷惑をおかけして
おりました『幼稚園真諦』——倉橋惣三先
生著(B6判・美装・一四六頁・定価一
八〇円)——が、このほど改訂復刊いたし
ました。

なお御注文御申込みは、フレイベル館
本社、又は各地方保育園宛御願ひ致しま
す。

フレイベル館

幼児の教育 第三巻 第八号

定価 金五十円

昭和二十八年八月一日発行

東京都中野区千光前町一〇

編集者 倉橋惣三
発行者

東京都文京区大塚町三十五

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町二ノ五

発売所 株式会社 フレイベル館

振替口座東京一九六四〇番

○本誌御購読について注文申込その他はすべて発費
所フレイベル館宛願ひます

山下俊郎著 (最高権威書)

A₅上製兩入
価 五二〇円

改訂 幼児心理学

最新刊

本書は現代児童心理学の成果を育児の実際に適用したる著者多年の実験の結果を学的体系の下にまとめた斯学最優良図書である。

山下俊郎著

(改訂版)

幼児の心理的発達

B₆上製
二〇〇円

副島ハマ著

(三版)

幼児の絵画と製作

B₆上製
二二〇円

上澤謙二著

(再版)

幼児のお話教育

B₆上製
一八〇円

酒田富治著

(再版)

幼児の音楽教育

B₆上製
一八〇円

牛島義友著 (好評)

A₅上製兩入
価 五五〇円

小學生の心理

全国の教員・父兄・心理学徒必読の書

日本図書館協会選定図書
全国学校図書館協議会選定

(最高権威書)

東京神田
保町二

巖松堂書店

振替東京
りうぶ

発売

お茶の水女子大学名誉教授

倉橋惣三先生著

幼稚園眞諦

B₆判一四六頁 定価一八〇円

幼稚園保育の真の在り方を、平明な説き方によつて講じられたもので、幼稚園の理解と再考究とのために、必読の書であります。

東京学芸大学附属幼稚園教諭
東京学芸大学附属小学校教諭

安藤寿、美江先生共著
滝辺 茂先生

ための たのしいうたとリズム

A₄判六四頁
予価二五〇円

学芸大学において、直接保育に当たられている両先生が、多年にわたる豊富な保育経験から生み出したもので、どれもこれも、きれいなうたばかりです。

賀来琢磨先生著

実用 保育 動きのリズム 第一集 B₅判七六頁
改訂版 予価二三〇円

先に発行して大変皆様方の御好評をいたゞきました賀来先生の実用保育遊戲の改訂版です。賀来先生は、キンダーブックで振付を担当されており又斯界での权威です。

發行所 株式会社 フレーベル館

東京都千代田区神田小川町二ノ五

9 月 号 予 告

観
察

キンダーブック

絵
本

KINDER-BOOK

第 8 集

【せ つ け ん】

第 6 編



☆お子さま方の感情と知識の
成育のために古く広く好評の高い本☆

A 4判16頁・月一回発行
解説 8 付
定価 45 円・送料 8 円

「せつけん」

おしよくじの前に手を
洗った。せつけんをはさ
んだ両手から、あぶくの
ふさが盛りこばれた。
——白いおぶどう、いり
ませんか——。

しやばん玉やのおじさ
んは、日焼けで顔は真黒
です。にこ／＼笑った口
もとに、くわえたムギワ
ラ、真黄色。自信たつぷ
り一ふき吹くと、出た出
たしやばん玉、青、黄、
赤。

光のごみが飛び出し
た。一気にお空に消えて
つて、お空の白いが、す
つときた。

発 行 所

東京都千代田区神田
小川町二丁目五番地

株式
会社

フ レ ー ベ ル 館

振替口座東京
一九六四〇番